

御宿

ONJUKU

2023 令和5年

町勢 特集号

No.742

おん

御宿小学校の更新場所決定

じ

児童クラブ定員を拡充

ゆ

友好の絆さらに強く

日西盟友好の絆記念事業

く

久保橋及び開道橋の補修工事完了

ち

町民の代表10人が決定

ま

ひと・マチ
つながり
「ちようどいいまち」

まちの将来像を描く計画を策定

～みんなで創る「ちようどいいまち」

ONJUKU

活力と元気あふれる町を目指して



町長 石田 義廣
宿 御

あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様にはご家族お揃いで
輝かしい新春を健やかに迎えの
こととお慶び申し上げます。

平素、町政への多大なご理解、
ご協力をいただいておりますこと
に厚く御礼申し上げます。

令和2年に発しました新型コロナ
ウイルス感染症は、昨年5月に
5類に移行するなか、町民の皆様
の集団接種も7回目を終了いたし
ましたが、今後とも感染拡大防止
に配慮し、町政の執行に努めて参
ります。

さて、昨年を振り返りつつ、
いくつかの重点施策を申し上げます。
ます。

防災対策について、地域防災の
要として引き続き自主防災組織と
消防団との協働による防災訓練を

定期的を実施し、災害に備えてい
きたいと考えます。

福祉施策について、高齢化社会
が進展するなか医療ニーズに対応
するため、いすみ医療センターや
地域医療機関と連携し、訪問看護
や在宅医療など地域医療の充実に
努めます。

御宿駅のバリアフリー化につい
ては、JR東日本千葉支社や国土
交通省との協議を進めております
が、鉄道運営の困難性を背景に跨
線橋の建替えは難しいという方針
がJR東日本千葉支社より示され
ましたので、エレベーターの設置
ではなく、改札口を入り、線路を
踏切り横断してスロープでホーム
に上がる構内通路設置(案)にし
ばり、協議を進めているところで
あります。

教育の振興について、御宿小学
校の更新は、これまで「教育施設
検討委員会」をはじめ、議員の皆
様、保護者の皆様、町民の皆様に
多くのご意見、ご提言をいただい
たなか、御宿中学校敷地内を建替
え先として選定し、事務を進めて
いきますのでご理解、ご協力くださ

いますようお願い申し上げます。
皆様からいただきました多くのご
要望について可能な限り達成でき
るよう努力いたします。小中連携
(一貫型)教育をはじめ、夢のあ
るより良い教育環境の創造に向け
邁進いたします。

環境施策における駅西側遊休農
地の整備について、農地所有者の
ご理解をいただき、環境保全や
防災上の観点から繁茂している雑
草の刈取り作業に入ったところで
す。今後「環境整備事業推進検討
会」の皆様を中心にご意見をいた
だき、町の活力創出に資する事業
について検討を進めていきたいと
考えています。

漁業・農業の振興について、後
継者不足など厳しい環境にありま
すが、漁業面においてキンメ漁や
伊勢えび漁の管理型漁業の促進に
協力・支援し、漁業共同組合がす
める旧岩和田団地跡地利用計画
について水産・観光に資する事業
者の誘致を支援してまいります。ま
た、農業面においては、千葉県普
及指導員のご指導のもと「御宿レ
モン」の栽培普及に努めます。

観光振興について、全日本学生
ライフセイビング選手権大会をは
じめ各種イベントを広く展開し、
観光を振興します。

文化の振興について、様々な文
化を振興し、人が輝き、世界に
開くまちづくりを進めます。メ
キシコ合衆国アカプルコ市、チ
カマチャルコ市との友好交流を
進め、インパウンド観光の道を
開きます。

道路基盤整備について、県道勝
浦布施大原線バイパス道路の事業
推進を支援し、昨年に新たに設置
された建設促進期成同盟会による
茂原・鴨川を結ぶ外房高規格道路
の事業化に尽力します。また、地
籍調査事務については計画的に進
めてまいります。

議会をはじめ広く町民の皆様の
ご理解とご支援をいただきながら
「活力と元気あふれるまち」
の実現に全身全霊を注ぎ邁進し
ます。

結びに皆様の方々の健勝、ご
多幸を心からお祈り申し上げます
で、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和六年一月吉日

御宿町長 石田義廣



より身近で信頼される町議会を目指して



長 浩一 町議会 御宿 滝口

あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様におかれまして
は、令和6年の新年を健やかに
お迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

また、平素より、町議会及び町
政に対する格段のご理解とご協力
を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、9月に町議会議員選挙
が執行され、新たに10名の議員で
町議会をスタートいたしました。
町民の皆様の負託に応えられます
よう議員一同、その職責を果たし
ていく所存でございます。

9月の議会において議会基本条
例が制定され、議会及び議員の議
会活動における活発な討議や町長
その他の執行機関への監視・評価
及び政策提案等の実施、町民への
情報交換や議会報告の実施並びに

議会広報の充実や情報公開の推進
などについて案文化されました。

これからの町議会は、今後より一
層、町民の皆様の見解や要望を把
握して町政による政策に反映させ
るとともに、議会活動の充実、強
化を目指し、自己研さんに努めて
参ります。

今、世界の一部の地域で戦争や
紛争が起こっています。また、一日も
早い平和を望みます。また、新型コ
ロナウイルス感染症の感染拡大や
生成AIの急速な普及によって生
活、経済が様変わりしており、こ
れまでに経験したことのないこの
状況は、私たちを取り巻く社会環
境に、また、世界に、大きな変化
をもたらしている一方で、新しい
ものが生まれる可能性を秘めてい
ます。その一つに、急速なデジ
タル化・ICT化の推進がありま
す。学校ではタブレット導入やオ
ンライン授業が始まり、企業等で
は、テレワークへの移行、キャッ
シュレス決済の普及など生活様式
や働き方の新しいスタイルが生ま
れる反面、人と人とのつながり方
の変化も起こってきています。

持続可能な社会に向けて、世の
中が日々変動する中、御宿町を取
り巻く環境も変化しており、厳し
い財政状況の中で、少子高齢化社
会に対応した子育て支援や高齢者
支援、医療・福祉・介護・教育の
促進や産業の振興、公共施設の老
朽化対策及び災害対策など、問題
解決のための重要な政策が求めら
れています。

これらの政策の進捗状況を議会
として注視しつつ、町民の皆様と
の積極的な対話を通じて意見や英
知を集め、地域活性化など公共の
福祉向上のため、議決機関として
の役割を果たします。また、それ
ぞれの課題に対して真摯に向き合
い、一つひとつ誠意をもって取り
組み、執行機関と互いに研さんし
合い、我が町にしかない自然や風
土、歴史、文化に磨きをかけ、御
宿町の将来をしっかりと見据えなが
ら、より暮らしやすいまちづくり
に渾身の力で努めて参ります。

の小学校、約2万校に3つのグ
ロープを寄贈することが報じられ
ました。大谷選手は、「私はこのグ
ロープが私たちの次の世代に夢を
与え、勇気づけるためのシンボル
となることを望んでいます」とコ
メントしています。御宿の子ども
たちがとってもグロープが届くこ
とが待ち遠しいことでしょう。

今年の干支は辰年です。辰(龍)
は、先見の明があることが特徴
で、人の先を行く人と表現されて
おり、また辰年は世の中に大きな
変化が起きることの多い年といわ
れています。

町民の皆様には、より一層のご
支援とご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

結びになりますが、町民の皆様
にとって、本年が大きく飛躍する年と
なり、健康で明るい一年となります
よう、心よりご祈念申し上げます。
のごあいさついたします。

令和六年一月吉日

御宿町議会議長 滝口一浩



地域の防災・防犯力の向上は 1人ひとりの備えから

〔防災〕

近年、全国各地で大規模な土砂災害が発生しています。

千葉県では、土砂災害防止法に基づき、土砂災害警戒区域等の調査を進め、当町の指定箇所は、現在186箇所となっており、引き続き調査を進めています。

デジタル化を行った防災行政無線は、屋外放送及び戸別受信機ともに、放送音声が明瞭となり、複数のメディアを通じて防災情報を確認することができます。

戸別受信機については、役場4階総務課で貸与手続きを受け付けています。

情報収集の手段を多く持つておくことは、災害から身を守る上で重要です。事前に防災情報が取得でき

る方法を確認しておきましょう。防災情報等については、次の方法により取得することができます。

- ①屋外放送設備（町内31箇所のスピーカーから拡声放送を行います。）
- ②戸別受信機（各家庭に設置された戸別受信機から屋内放送を行います。）
- ③メール配信（登録したアドレスにメールで配信します。）
- ④アプリ（スマートフォンアプリに文字・音声データを配信します。）
- ⑤電話ガイダンス（放送後、24時間以内の内容が確認できます。☎0470-68-2555）
- ⑥町ホームページ（放送内容を町ホームページに掲載します。）

〔消防〕



▲小学校新1年生へエピアミーゴシールを配布

地域防災の要である御宿町消防団員の確保対策として、御宿町のシンボルキャラクター「エピアミーゴ」と「消防団」がコラボしたシールを作成しました。

このシールは、名前や今年の目標を書くことができると、日頃から防災や消防への意識を高めてもらうことを目的に、町防災メール登録サイトのQRコードを記載しています。

イベントでは、子どもたちが楽しみながら消防に興

味をもってもらえるようにゲームを取り入れるほか、ポンプ車に乗るなど日頃できない経験に目を輝かせていました。

引き続き、子どもたちが消防団を知るきっかけ作りを行うとともに、団員の確保対策を図り、消防・防災力の向上を目指します。

また、公益財団法人千葉県消防協会夷隅支部消防操法大会が4年ぶりに開催され、町代表として第1分団がポンプ車操作の部に出場し、優秀賞を獲得しました。



▲消防操法大会

〔交通・防犯〕

交通安全活動として交通安全運動期間に、出動式や大型スパー等の店頭で、啓発活動を行いました。

また、交通安全推進隊や地域ボランティアによる登下校時の見守り活動を通じて交通事故防止に努めています。

防犯活動として、近年増加している「電話d/e詐欺」の未然防止のため、警察と連携した防災行政無線による注意喚起や、SSTパトロール隊の協力による町内防犯パトロールを実施しています。

不審な電話やメールがあったら、一人で判断せず、家族や警察に相談しましょう。（いすみ警察署 ☎0470-62-0110）

町の活力の創出・ふるさと納税 地域公共交通計画の策定に向けて

「ちようどいいまち」
御宿の実現に向けて
～第5次御宿町
総合計画策定～

今年3月に第5次御宿町総合計画を策定しました。

この計画は、令和5年度から令和12(2030)年度までを計画期間とし、計画策定にあたっては、第4次御宿町総合計画の進捗状況の整理はもちろんのこと、

統計整理や社会潮流の把握など基礎調査を行ったほか、住民アンケートの実施やワークショップの開催により、御宿町の未来について多くの方に考えていただき、様々なご意見やアイデアをいただいた中で町の将来像を定めました。第5次御宿町総合計画では、町の将来像を「ひと・マチ・自然がつながりつ

ながる「ちようどいいまち」御宿」と定め、その実現に向けて、防災、福祉、子育て、産業など7つの目標の柱と24の施策を掲げています。加えて、社会潮流に対応するようSDGsやDXの推進、地方創生、MSZ/Afterコロナといった横断的視点を持って各施策に取り組みものと決めました。

また、本計画が目指すまちの実現には、住民の皆さんとの協働が今まで以上に重要となっていることから、ワークショップで出された意見を含め、住民全体の取組みを「わたしたちができること」として記載しています。

8年後の「ちようどいいまち 御宿」をみんなで創りつないでいきましょう。

移住定住施策

近隣自治体と比べて人口の減少率は緩やかな御宿町ですが、確実に人口減少は進んでおり、それに歯止めをかけるためには都市部から地方への人の流れを生み出すことが重要となっています。テレワークやワーケーションなど、多様なライフスタイルを支援し、都市部からの移住を促進するため、昨年度に引き続き国の移住支援事業を活用したU・I・ターンによる起業・就業等創出事業補助金の交付を行ったほか、町内空き家の活用を図るため、空き家バンクに登録をしている空き家の家財道具処分費の補助を行いました。

また、令和5年の事業として、次のような事業を実施しました。

○いじゅうアミーゴ人物

図鑑作成

エビアミーゴ作者にしもとおさむ氏の協力をいただき、移住PR用イラスト



▲いじゅうアミーゴ人物図鑑

「いじゅうアミーゴ人物図鑑」の作成を行いました。実際に御宿町へ移住されてこられた方にインタビューを行い、それを基に町での暮らしをお伝えするもので、作成したイラストは、様々な媒体において活用し、広く「おんじゆくでの暮らし」をPRするため活用していきます。

○町の魅力発信と移住支援

町の魅力発信において、東京ビッグサイトで開催された「ONZ 移住・交流&地域おこしフェア2023」に地域おこし協力隊の行木さんとともに参加し、行木さんが作成したPR動画「SNAP

ONZ(ONZ)」を活用しながら、ありのままの御宿町の魅力、移住者の生の声を来場者へ届けました。

移住・定住促進においては、地域おこし協力隊 茂木さんによる移住体験ツアーを行いました。移住希望者に家屋を提供し、町での暮らしを体験できるようにするほか、ツアー参加者の希望を基に、オーダーメイドでツアー内容を組み合わせ、移住後の町での暮らしに近づけられるよう、移住希望者に寄り添いながら、事業を行いました。また、茂木さんは、コワーキングスペースの開設に向けて研究を行っています。

DX推進に向けて

自治体のDX推進については、自治体業務の改善・効率化だけでなく、医療、福祉、子育てなど様々な分野で活用が期待されています。国においては、デジタル技術の活用による地域活性化を推進しており、町においても一部の手続きについて、マイナポータルやちば電子申請サービスなどによるオンライン申請、オンライン予約を開始しています。

また、事務の効率化を目指すための取組として、令和7年度に予定している自治体情報システムの標準化・共通化に向けて、関係各課と協力しながら問題点の洗い出しや古いデータの整理方法の検討など庁舎内の体制整備を進めているところです。

引き続き標準化に係る業務を進めるとともに、町の実情に即したDXの活用について検討していきます。

地域公共交通計画策定
持続可能な交通網を
形成するために

現在、町内には、鉄道をはじめ、高速バスや路線バス、タクシー、乗合運行エビアミー号が運行しています。高齡化の進展等により公共交通へのニーズは今後更に多様化していくと想定されます。

そのような現状を踏まえ、町では持続可能な地域公共交通体系の形成及び更なる利便性の向上を図るため、地域公共交通計画の策定を進めています。

本計画の策定にあたっては、現状の課題や地域特性



▲地域ごとのグループによるワークショップ

を把握した上で、住民の声を計画に反映していくことが重要であることから、乗合運行エビアミー号の登録者全員を対象としたアンケートをはじめ、その他の公共交通の利用者や公共交通事業者へのヒアリングを実施しました。

また、11月にはニーズ調査のためのワークショップを開催しました。地域ごとのグループに分かれて行い、エビアミー号利用者・移住者・子育て世代・中学生など計16名の幅広い年代の方々に参加いただきました。ワークショップでは、

参加者同士が「日常生活における移動の困りごと」について話し合い、それを解決するための方法や地域でできることについて様々なアイデアをいただくことができました。

今後は意見公募（パブリックコメント）を実施し、さらに住民の皆さんの声をいただき、地域公共交通計画を策定します。

ふるさと納税
寄附者の増加を目指して

令和5年度のふるさと納税に関する取組みとしては、寄附業務の効率化と寄附者の利便性向上のため、オンラインワンストップ特例申請サービス「自治体マイページ」を新たに導入しました。また、今年度から本格的な運用を開始したチョイスペイ（ふるさと納税の

お礼の品として、寄附した瞬間に寄附額の30%のポイントがチャージされる電子決済アプリ）については、令和5年11月末現在で16の事業者に導入され、寄附実績も徐々に増加しています。

今年度の寄附の動向としては、コロナ禍の収束により、チョイスペイをはじめ食事券や宿泊券など体験型返礼品に対する需要が高まっています。体験型の返礼品は、寄附者が実際に御宿町に訪れて返礼品を使う必要があることから、町の魅力を実感でき、ふるさと納税以外にも経済効果が見込まれます。

また、今年10月のふるさと納税の制度改正により、地場産品基準やふるさと納税に要する費用に関する基準が見直されました。寄附額の増加を目指すためには、これまで以上に町内事業者の皆さんの参画が重要になっていくことから、広報での周知活動など、新規事業者の開拓に努めています。

今年度は、新たに3事業者から申込みがあり、御宿町の新たな返礼品として、有機牛乳、はちみつ、入浴施設利用券が加わる予定です。今後、更なる寄附額増加を目指し、町の魅力をふるさと納税という特別な形で伝えられるよう努めていきます。



▲今年度追加の返礼品

まちづくりはひとづくり 次代を担う力を育む教育の推進

教育課学校教育班では、「地域で育つ、地域が育つ教育」を基盤として学校と家庭、地域が連携し、多様な人々と協働しながら、他者との「関わり」や「つながり」を育成する教育を推進していきます。そのため、各学校で地域の教育財産を活用し、地域との連携を活かした特色ある教育活動を展開しています。

〔御宿中学校〕

「豊かな心と確かな知性をそなえた、心身ともにたくましい生徒の育成」を学校教育目標とし、今年度も「地域の特色を活かした」教育課程に基づき、地域の皆さんの温かなご支援・ご協力のもと、学校教育目標の表現に向けて日々取り組んでいます。

○命の海洋教育

中学校では、命を大切に育てる子どもを育てる学習「命の海洋教育」に取り組

んでいます。これは日本ライフセービング協会と連携し、道徳、保健体育、社会、音楽、総合的な学習の時間等、教科横断的な教育課程を編成し、平成26年度より実践しているものです。今年度は、笹川平和財団海洋政策研究所の海洋教育パイオニアスクールプログラム単元開発部門に参加し、学習の拡充を図っています。

全学年で実施した道徳の参観授業では、海と生命尊重をテーマにした自作教材による授業を展開しました。1年生は「助けられた317の命」、2年生は「大切な命」、3年生は「負けない涙の後誓う」というように、各学年に応じた構成にしています。

保健体育科では、7月にライフセービングスキルを学ぶをテーマに、全学年が本物の用具を使ってライフ

セービングの基本を学ぶ授業を行いました。



▲命の海洋教育

10月には、応急手当の基本となるAEDを使用した心肺蘇生法の授業を行いました。

また、社会科の歴史分野では、ドン・ロドリゴと御宿町をテーマに史実を地域素材として教材化し、音楽科では合唱組曲「あの日を忘れない」を学習します。この曲は、卒業式の全校合唱曲にもなっています。

○野沢温泉中学校との交流

御宿町と野沢温泉村の交流事業である「海と山の交流会」は今年度で48回目を迎えました。夏に行われた「海の交流」は、7月24日から26日に、1・2年生合同で実施しました。例年の

メインイベントである太平洋での海水浴、漁船体験に加え、今年は地域や保護者の全面的な協力のもと、サーフィン教室やライフセービング体験を行うほか、夜はキャンドルナイトや花火交流会を行い、御宿の海を満喫できた交流会となりました。冬の「山の交流」は、1月24日から26日を予定しています。野沢温泉中学校の生徒とリモートでの対話で交流を深め、一緒に白銀の世界を満喫できる日を楽しみにしています。



▲思い出に残るキャンドルナイト

○小中合同津波避難訓練

9月28日に、全校で大規模地震による津波を想定した避難訓練を実施しました。東日本大震災の映像を視聴し、実際に被災した職

員の体験講話を聞いた後に、浅間山（標高約53メートル）への避難を行いました。その経験をもとに、11月2日、小中合同での避難訓練を実施しました。3年生が、御宿小の1・2年生と手をつなぎ、浅間山に避難しました。中学生は、「自助」から「共助」への精神を育む大きな機会となりました。

行政、地域、家庭と連携し、「御宿町ならではの特色ある教育活動をさらに充実させ、子どもたちの郷土愛、思いやりの心を育てていきます。未来の御宿町を創る生徒の教育に、これからもご支援、協力をお願いします。



▲浅間山への津波避難訓練

元気いっぱい 御宿小
笑顔・元気・自分の
キラリを輝かせ

〔御宿小学校〕

○互いの良さを認め、助け合い励まし合う子の育成
学校教育目標である「自ら学び、心も体もたくましく、互いに高め合う児童の育成」笑顔・元気・自分のキラリを輝かせ」の実現を目指し、今年度も児童、職員共に学校一丸となつて、一人ひとりの良さ「キラリ」を互いに認め、高め合う活動に取り組んでいます。これらの活動を通して、元気いっぱい笑顔があふれる御宿っ子を育んでいきます。

友達や先生のキラリを書こうと、キラリボックスの前はいつも児童で賑わっています。



○自分の考えを持ち、互いに学び合う子の育成
児童が自ら考え、取り組むことができるように、「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムを活用しています。また、学習時には、「ふきだし」を用いて、学習の目当てや方法を見出し、課題をもって学習に取り組めるよう授業改善をしています。さらに、タブレット端末を有効に活用し、個々に適した学習へと繋げていきます。



▲プログラミング学習

○元気で、互いに磨き合う子の育成
体育・部活動の充実、ロング昼休みの実施等、進んで運動に取り組めるような

環境づくりを推進しています。また、交通安全教室や発達段階に応じたサヴァイバルスイミング、不審者や災害に対応した避難訓練等に、地域の人材や施設を効果的に活用し、中学校との連携も図りながら安全教育に取り組んでいます。



▲小中合同避難訓練

郷土を愛する児童の育成
ふるさと大好き

〔布施小学校〕
学校教育目標である「郷土を愛し、豊かな心と確かな学力を備えた、心身ともにたくましい児童の育成」の実現を目指し、「賢く・仲よく・たくましく・ふるさと大好き」な布施っ子の育成に向け、地域の皆さんをはじめ、多くの方の協力を得ながら、様々な教育活動に取り組んでいます。

○地域の方との関わりを活かした体験活動
5年生の総合学習では、学校近くの「布施っ子田んぼ」で米作りを行いました。田植えや稲刈りを体験し、収穫した米の調理を行うほか、稲刈りで出た藁を活用した正月飾りづくりにも取り組みます。地域との関わりを通して、自分たちが地域から大切にされていることに気づき、郷土への感謝の心が育まれています。



▲布施っ子田んぼでの稲刈り

○自己有用感の育成
布施小学校では、運動会や布施まつりで実行委員会を立ち上げ、自治的な活動を展開しています。また、清掃活動や「友☆遊タイム」などでは、縦割り班活動を通して他者との関わり方の基礎を身につけ、学年が上がるにつれて頼られる存在となり、自己有用感を高めています。

ム」などでは、縦割り班活動を通して他者との関わり方の基礎を身につけ、学年が上がるにつれて頼られる存在となり、自己有用感を高めています。



▲布施小学校 運動会

○読書活動の推進

読書活動の推進では、読み聞かせグループによる全校児童向け読み聞かせ活動、紙芝居「ほうほうあたま」は児童にとつて楽しみな時間であり、道徳教育と併せて効果的な活動となっています。また、布施小学校には半世紀に及ぶ歴史ある母親文集「松風」と文集「笹の台」があります。この2つの文集は本校の貴重な宝物です。

人が集い 楽しく学び 地域を結ぶ 社会教育活動の推進

〔公民館〕

生涯学習の重要な拠点である公民館は、子どもから高齢者まで様々な世代が仲間と共に楽しく学び、交流する場であり、各種教室の開催や自主グループ活動など、様々な活動が行われています。

主催教室では、英会話教室やパワーヨガ教室等を実施するほか、子ども向けの教室として習字教室やキッズ英会話教室、放課後子ども教室、小学校5・6年生と中学校3年生を対象とした週末学習塾を実施しました。

主催事業では、大学との連携による出前講座や企業等との連携による文化体験プログラムを実施しました。また、成長の節目をお祝いするため11月には七つ子祝いを実施し、1月には

二十歳を祝う会を挙げます。

文化祭では、絵画や書道、写真、手芸などの展示とコーラスや音楽合奏、ダンスなどの発表、麻雀・囲碁の大会が行われ、自主グループをはじめ、地域の皆さんが日頃の成果を披露しました。



▲文化祭「音楽・芸能のつどい大会」

図書関係では、新刊図書の購入や県立図書館との連携により利用者のニーズに対応するとともに、小さいころから本に親しみを持ってもらえるように親子に絵本を配布するブックスタート事業を実施しました。

また、家庭や子育て等の相談窓口である家庭教育相談を定期的に実施するほか、各地区の青少年相談員や子ども会育成会の協力のもと、つどい大会やインリーダー講習会を実施しました。

来館する皆さんが気軽に安心して立ち寄ることができ、楽しく生涯学習に取り組める公民館づくりを目指します。

歴史や文化に触れ 郷土愛を育む

小学生を対象とした「自然観察会」や「民話でたずねる御宿の歴史と文化」を企画し、郷土の歴史や文化、伝統、自然に触れ、それらに対する誇りと愛着を持った人材の育成に努め

ました。

〔文化財〕

本町には国の天然記念物であるミヤコタナゴをはじめ、35（国1・県2・町32）の文化財が指定されています。日頃からその文化財の保護・保全に努め、今年度はミヤコタナゴの生息環境を再現するピオトープ水槽を設置し、保護保全や種の保存に向けた研究・情報収集に取り組んでいます。

スポーツに親しむ 環境づくり

それぞれの体力や年齢、目的に応じて、健康に楽しく体力づくりやスポーツに親しめるような環境づくりに努めています。

園児を対象にしたリズム体操教室や小学校低学年を対象にしたRAC（レクリエーション・アフターズ・クラブ）、こども水泳教室、大人を対象にエアロピクスやアクアピクス教室を開催しました。また、体力年齢の測定により健康管理を推進するため、大学

や企業と連携し、健康体力チェックを実施しました。

〔運動施設〕

B&G海洋センター体育館をはじめとする町内各運動施設では、社会体育団体が定期的に活動するとともに、一般の方々が気軽に楽しみながらスポーツに取り組んでいます。利用する皆さんが安全・安心に運動できるよう、定期的に清掃や草刈りを実施し、環境整備に努めました。また、今年度は老朽化したB&G海洋センター体育館の屋根改修工事を実施しています。



▲放課後に運動遊びやレクリエーションを行うRAC

地域とともに目指す

産業の活性化に向けて

アフターコロナを見据えた観光振興を目指して

〔海水浴場〕

町営ウォータerpark

観光客のニーズの多様化により、海水浴場の利用者数は減少傾向にありました。特に今夏は、気象庁の異常気象分析検討会において、「異常気象である」と指摘されるほどの「過去を大きく上回る圧倒的な暑さ」であったことや、熱中症警報が多発されたことによる外出の自粛傾向と併せて客足は鈍りましたが、水難事故0を目指し、熱中症対策等海水浴客に対する啓発を行うほか、ライフセーバーによる監視体制の強化を図るなど、だれもが安心して利用できる海水浴場の開設に努めました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、海水浴

場・町営ウォータerparkを開設しなかった令和2年、感染症対策を講じて開設した令和3年、4年というなかで、減少していた町営ウォータerparkの入場者数は、今年度の入場者数は、コロナ禍前の令和元年並みとなりました。開園中は毎日「イルカのレース」やじゃんけん大会などの小イベントを開催し、町内や近隣地域の子どもたちが「毎日行っても飽きないプール」づくりに取り組みました。



▲町営ウォータerpark

〔他地域との差別化を図る〕

地域の特色であり、町の財産である海岸・砂浜を活用した各種ビーチスポーツ大会の開催を支援しました。海開きに合わせたビーチサッカー大会、参加選手数が日本でも最大規模となるビーチバレーボール大会、安全安心な海水浴場の開設に必要な不可欠なライフセーバーがその技術を競うライフセービング大会が開催されました。

「おんじゅく花火大会」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年から開催されていません。開催の判断は実行委員会にて決定されますが、実施に係る様々な諸問題について、関係機関、団体と十分に協議、検討していきます。

地域特産物である伊勢えびは、外房一帯が日本でも有数の漁獲量を誇ります。地域のブランド水産物のPRと地域への誘客促進のため、「おんじゅく伊勢えび祭り」の開催について

支援を行っております。伊勢えびの価格高騰により9月のビックイイベントは中止となりましたが、9・10月の開催期間中は継続して伊勢えびの直売が行われ、10月のビッグイベントでは多くの方が御宿の伊勢えびを堪能しました。

また、アフターコロナを見据え、インパウンド（訪日外国人観光客）観光や近距離の旅行形態であるマイクローズリズムの検討など、新たな観光施策について各種関係団体との協議や検討を行い、地域の自然や歴史・文化など特色ある資源を活用することで、他の地域との差別化を図った観光施策を推進します。

〔入場者目標2万人！〕

つるし雛めぐり

今年度の「おんじゅくまちかどつるし雛めぐり」は、令和6年2月23日（金）から3月3日（日）まで開催を予定しています。メイン会場である月の沙灘記念館や「手作りの蔵」をはじめ、町内の参加店舗に手作

りのつるし雛を飾り、町全体を華やかな雰囲気にすることで誘客を促進し、町の魅力や認知度の向上を図ります。また、勝浦ビッグひな祭りとの共同開催に向けて準備を進めています。



▲昨年のつるし雛めぐり（月の沙灘記念館）

町内経済の

活性化に向けて

〔プレミアム付商品券（みんなでのりさきろうースマイルチケット）事業〕

町内の商店と生活者への支援を行い、物価高騰により落ち込んだ地域経済の活性化を図るため、御宿町プレミアム付商品券「みんな

でのりきろう！スマイルチケット」を発行しました。

このチケットは、購入金額1万円につき3千円のプレミアム分がついており、御宿町に在住・在勤される方を対象に、1人につき3冊まで販売しました。町内100以上の店舗で、令和6年1月16日（火）まで使用することができ、商品券が利用できる店舗は、町ホームページに掲載していますのでご確認ください。

友好の絆 さらに強く

「日西墨友好の絆記念事業」

1609年9月30日、フィリピン提督ドン・ロドリゴが乗るスペインの帆船サン・フランシスコ号が嵐によって御宿沖で座礁し、海に投げ出された乗組員を当時の岩和田村民が出発で救助にあたり、317名の命を救いました。回復したロドリゴ一行は、当時の大多喜城主を介して、徳川将

軍に謁見、翌年には無事メキシコへ帰港しました。

この史実は日本・スペイン・メキシコとの固い友好の起源であり、この友好の絆を後世に伝えるため、町では9月30日を「日西墨友好の絆記念日」として制定しています。

令和5年は、千葉県が誕生してから150年の節目の年にあたり、県内各地で記念事業が開催されています。御宿町では、先人が築いた「三国の友好の絆」を広く町内外に伝承するため、千葉県の記念事業とあわせて、「日西墨友好の絆記念事業」を月の沙漠記念館前広場で実施しました。



▲日西墨友好の絆記念事業

当日は在日メキシコ、スペイン両大使の出席をいただき、記念式典や交流コンサートを行いました。

交流コンサートでは、メキシコのマリアッチ、スペインのフラメンコ、和太鼓が披露されました。また、交流コンサート後は、オーブン参加により房州御宿音頭が行われ、音楽や踊りによって友好の絆を深めました。

「史実に基づく特別企画展」

月の沙漠記念館

月の沙漠記念館は、御宿海岸がモデルとなった重翻「月の沙漠」の作者である加藤まさをの作品を常設展示しており、御宿にゆかりのある文人や画家等の企画展を開催しています。

今年度は、月の沙漠記念館前広場において、「日西墨友好の絆記念事業」が開催された事もあり、日本・スペイン・メキシコの友好の起源となったサン・フランシスコ号救助から414

年にわたる歴史を思い起こし、三国友好の更なる発展を願い、特別企画展示「日本・スペイン・メキシコ友好の414年展」を開催しました。

この企画展示では、「白田良子収集メキシコ資料」、「ウィリアムス・アダムス（三浦按針）胸像」、「木造エラスムス立像（模刻品）」、「家康の洋時計（復刻品）」ほか、友好関係資料など、三国の友好にまつわる様々な美術品等の展示を行いました。



▲特別企画展示（記念館）

地域資源を活かした 特産品開発

一次産業者の生産意欲向上と地産地消を促し、地域振興を図るため、農作物や漁獲物など地域資源を活かした特産品の開発を支援しました。

これまでに町内牧場の有機牛乳を使用したソフトクリームをはじめ、郷土料理であるさんが焼きをアレンジした「さんが焼きBUDGER」、御宿産伊勢えびの粉末を使用した「御宿いせえびラーメン」、地元農業者が収穫した酒米を使用し、地元老舗酒造の全面協力によって誕生したオール御宿産の日本酒などが生まれています。



▲オール御宿産の「日本酒」

持続可能な 農業経営の推進

昨年から続くエネルギー価格上昇の影響により、農業用肥料や諸資材等の価格は大幅に上昇し、農業経営に大きな打撃を与えています。農業経営の安定化対策として、昨年に引き続き農業生産費高騰対策支援補助金の交付を行いました。

県営事業である中山間地域総合整備事業は、区画整理付帯工事を進めるとともに、換地計画や事業の変更計画の作成を進めており、完成に向けて引き続き支援を行っていきます。

農業従事者の高齢化や担い手の不足等により、農家は年々減少しています。

担い手不足などにより地域の農地が適切に利用されなくなる事が懸念されており、安定的な地域農業の運営と農地の適切な管理をしていくためには、農地の集約化等に向けた取

組みを加速することが喫緊の課題となっています。

地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を定め、その実現のために、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、農地中間管理機構等を活用しながら農地の集約化を進めるため、農業経営基盤強化促進法等が改正され令和5年4月1日に施行されました。

御宿町においても、これまで地域の皆さんの協力により守り続けられてきた農地を着実に後世に引き継いでいくため、農地の集約化を進めるための計画策定に取り組んでいます。

農地の作業性や生産性の向上と生産コストの削減を図り、地域の農地が利用しやすくしなるよう、将来にわたる地域農業の在り方や、将来誰が地域の農地を利用するか、地域の農地をどうまとめていくか、地域農業をどのように維

持・発展していくかなど、農業関係者、農業委員会のほか、若年者や女性など、地域が一体となって話し合い、地域ごとに最適な目標地区の作成と地域計画の策定を進めています。

また、持続可能で安定した農業経営が実現できるよう、地域に適した農作物の検討・生産を支援する取り組みの一つとして、町内営農者を中心とする団体「御宿町レモン研究会」の支援をしており、現在、町内の試験ほ場や会員のほ場においてレモンの試験栽培が行われています。



▲町内で栽培されたレモン

畜産振興としては、畜産農家を中心とした関係者の連携により、地域ぐるみで高収益型の畜産を実現する畜産クラスター事業の支援を行いました。

昨今被害が拡大する農地や地域における有害鳥獣被害防止対策としては、電気柵や物理柵の設置等に係る補助を行うとともに、わな免許取得補助による捕獲従事者の充実を図り、有害鳥獣捕獲体制の強化に努めています。

漁業経営の安定化対策

資源豊かな漁場を維持するため、御宿岩和田漁業協同組合と協力し、アワビの稚貝放流やヒラメの種苗放流を行うほか、漁業者が実施する漁礁の維持管理事業を支援しました。

また、近年の原油価格の高騰により、漁業経営に影響を受けている漁業者の負担軽減のため、漁業に



▲ヒラメの種苗放流

利用される燃油の価格高騰分の一部を補助する「御宿町漁業用燃油価格高騰対策支援補助金」の交付を行いました。また、減少する漁業者の確保対策として、新規漁業者の雇用促進に努め、千葉ブランド水産物の有効活用や水産物の地産地消を推進し、漁業収入の安定化を図ります。

なお、老朽化が進む漁港施設の管理については、引き続き定期的な点検を行い、計画的な更新や修理等を実施し、適切な維持管理に努めます。

暮らしの安心を維持するための 生活基盤の管理と整備

道路・河川・住宅事業

〔建設〕

安全な道路・河川環境を維持するため、日常的、定期的に道路や河川のパトロールを行うほか、計画的な道路の改良・整備を進めています。また、地域の子どもたちを「ロードレンジャー」とし、子どもの目線で道路の危険箇所を発見してもらい、その情報を道路の維持管理に活かすなど、各区土木委員をはじめ様々な方の協力を得ながら適切な道路の管理に取り組んでいます。

主な道路関連事業については、各区からの要望に基づき、町内各所の道路舗装老朽箇所の舗装改良、排水機能の向上のための排水整備を実施したほか、



▲久保橋・側道橋（久保地先）

長寿命化修繕計画に基づき老朽化した久保橋等の補修工事を実施しました。

道路の維持管理事業としては、主要町道の定期的な草刈りを実施したほか、各区土木委員をはじめとした区役員との連携・協力のもと、交通の支障となる枝の剪定や草刈等の実施、さらには台風や強風等により路肩に堆積した土砂や落葉の除去について、速やかに対応しました。

広域的な道路整備に関しては、具事業として、県道夷隅御宿線の久保橋補修工事や駅前の停車場線の電線の地中化工事などが進められています。今後も県夷隅土木事務所と協議を進めながら、国県道・2級河川の整備等、公共施設の維持管理・整備促進に努めます。

河川の維持管理においては、普通河川清水川の護岸整備工事を行いました。

公営住宅関連事業としては、住宅の適正管理に努めるとともに公営住宅長寿命化計画の見直しを実施しています。

各種助成金として、道路（基準道）に面した危険ブロック塀の撤去・建替えを促進するため、撤去費用に係る支援を行うほか、一般住宅の地震に対する安全性向上を図るため、国・県の制度を活用しながら住宅耐震診断や木造住宅耐震改修の助成を行っています。

安心で安全な 水道水の供給

〔水道〕

安心で安全な水道水を供給するため、施設・設備の日常点検を行うほか、水道施設機能診断更新計画に基づき、重要性や優先度を考慮しながら、各施設の更新工事を実施しています。

令和5年度は、配水管洗浄や道路の舗装改良工事に併せた鉛給水管交換工事を計画的に実施しているほか、昨年実施した水道施設電気設備一斉点検の結果に基づき各施設の更新工事や令和3年度に設計した送水管の耐震化更新工事を令和5年度末竣工を目指して実施しています。

今年度は、夏の暑さと降水量の少なさによりダムの貯水量が低下したため、水道水に臭気が発生しました。今後、臭気の原因究明のためダム湖底の調査などを予定しています。

漏水対応においては、日常のパトロールや配水量

の推移確認などにより早期発見に努めるほか、水道管路管理システムを活用し迅速で合理的な対応に努めます。

今後も計画的に水道施設の更新や耐震化を行うとともに、経営の健全化の観点から固定費の抑制や、水道料未収金の解消に努めます。

また、人口減少や施設の老朽化など、水道事業を取り巻く環境が厳しい中、将来にわたり安定した水の供給を行えるよう、夷隅地域2市2町による水道事業の統合・広域化に向けた協議を引き続き行います。



▶漏水工事（上布地先県道）



▶町HP
(ブロック塀等
撤去費補助金)

身近なエコから始めませんか

景観・美観の維持

街路景観では、町道等の道路脇に草が繁茂するところがないよう、定期的なパトロールと草刈作業を行いました。また、土地の所有者に対しては、適正な土地の管理を依頼するなど、街路景観の維持・改善に努めました。

海岸美化については、環境整備員による清掃作業を計画的に実施し、住民や海水浴客が快適に利用できる海岸の整備に取り組ましました。海水浴場の開設に合わせて実施した海岸清掃では、多くのボランティアの協力があり、今年度は約32トンの漂着ごみや流木等を回収できました。景観美化については、地域住民の協力を得ながら町民清掃を実施するほ

か、今年度は御宿の玄関口であるJR御宿駅から見える景観の改善を進めていくため、駅西側遊休農地の環境整備推進検討会を発足させました。現在、放置された農地への進入路の草刈りを進めるとともに、土地所有者に対し土地利用状況について確認を行うとしています。今後も所有者と協議しながら景観の改善に取り組めます。

廃食油でせっけん 水質保全に向けて

水質改善を目的に、今年度は廃食油をリサイクルしてつくられた「リサイクルせっけん」の導入について検討を始めました。「リサイクルせっけん」は、家庭から出された天ぷら油等をリサイクルして作られ、合成洗剤に比べ自然環

境の中で分解されやすい性質があります。現在、役場や学校などの公共施設に「リサイクルせっけん」を設置するため準備をしており、使用効果等について検証していく予定です。次年度に向けては、「リサイクルせっけん」の利用拡大を目指すなど、海や川等環境にやさしい取組みをさらに推進していきたいと考えています。



▲リサイクルせっけん

水質浄化に関する取組みとしては、家庭排水浄化のための合併浄化槽への転換に対する補助を実施しています。浄化槽が適正に稼働するためには、定期的なメンテナンスが必要不可欠で、設置者は年4回程度の保守点検と年1回

の清掃・法定点検が義務付けられています。きれいな川、きれいな海を守るため、適切な管理をお願いします。

御宿町の豊かな自然環境を維持していくためには、一人ひとりの力が重要です。きれいな海や川を守るため、身近なことから始めませんか。

焼却施設による ごみの減量による 焼却施設延命化

町清掃センターは稼働から30年が経過し、施設全体の老朽化が進んでおり、施設の適正な運転のため、毎年修繕工事が必要となっています。

修繕に係る費用の節約、施設の延命化には、ごみの処理量を減らし、焼却炉の傷みを軽減することが重要です。町のごみ排出量は、指定袋制導入前と比較すると24%減と大きく減少しており、リサイクル率は30%と千葉県内でも高い水準にあります。1人1日あたりのごみ排出量は、千

葉県平均を大きく上回っています。

ごみの排出量削減には、水分の多いごみは水を切って捨てる、紙、プラスチック、金属等資源になるものを分別する、必要以上に購入・使用しない、できる限り再利用するなど、住民の皆さんの日頃からの心がけが重要です。適正にごみを処理していくため、皆さんのご協力をお願いします。

	別取集			集積 回収	排出量 合計	リサイ クル率	リサイ クル率
	可燃 ゴミ	資源 ゴミ	粗大 ゴミ				
指定袋制導入後平均 (R2~R4)	2,515t	543t	38t	80t	3,176t	93%	30%
指定袋制導入前平均 (H21~H23)	3,355t	655t	36t	107t	4,153t	1,305t	31%
前後比較	△840t	△112t	2t	△27t	△977t	△367t	△1%
	△25%	△17%	5%	△25%	△24%	△28%	

住民サービスの拡充と 滞納処分の強化

滞納処分の強化

町民の皆さんの利便性向上を図るため、町税等の納付方法拡充や住民票等各種証明書のコンビニエンスストアでの交付を開始しました。

また、税の公平性を保つため、町税等の滞納処分を強化しています。

民税の電子納税に加え、固定資産税と軽自動車税も全国の主な金融機関窓口での納付やスマートフォン決済アプリ等での納付ができるようになりました。今後は、納税者のさらなる利便性の向上のため、町税と国民健康保険税もQRコード付納付書の準備を進めています。

納税者の利便性向上

口座振込以外の方法で町税等を納める場合、以前は役場や指定金融機関の窓口でのみ納付が可能でしたが、令和4年4月からはバーコード付き納付書により全国の主なコンビニエンスストアからいつでも納付できるようになりました。

今年度からは、地方税統一規格QRコード付き納付書を活用し、地方税共通納税システムによる個人住民税特別徴収分・法人町

税金は納期限内に 納めましょう！

納めましょう！

町税等の滞納は、納期限内に納税している多くの町民の皆さんとの公平性を欠くとともに、町の財政を圧迫し、公共サービスの提供に支障をきたすことにもなりかねません。

町では、滞納処分強化のため、納税相談もなく納付が確認できない場合には、金融機関や勤務先などへ財



▲町からの催告書

産調査を行い、差し押さえなどの滞納処分を執行しています。

今後とも税の公平性を保つため、預貯金などの滞納処分を随時執行していきまます。やむを得ない事情などにより、町税等の納期限内納付が困難な場合には、放置せずに早めにご相談ください。特別な事情があると認められる場合には、納付計画を条件に分割して納付することができまます。

身近な窓口 コンビニ交付が開始

コンビニ交付が開始

マイナンバー制度が開始されて10年目を迎え、御宿町の交付率は10月末現在

で83.6%（全国平均は72.7%）となり、マイナンバーカードは皆さんに身近なカードとなりました。

住民票や印鑑証明書などの各種証明書は、マイナンバーカードと4桁の暗証番号（カード交付時に設定）があれば、全国どこでもマルチコピー機のあるコンビニエンスストア等から取得することができまます。

（一部対応していない店舗があります。ご確認ください。）
取得できる証明書は次のとおりです。

・住民票本人・同一世帯員
※個人番号は記載されまません。
・印鑑証明書（本人のみ）
・戸籍謄抄本（本人・同一戸籍に記載されている人）
※除籍等は取得できません。
・戸籍の附票（本人・同一戸籍に記載されている人）
コンビニ交付は、年末年始やシステムメンテナンス日を除き、午前6時30分から午後11時まで利用することができまます。
仕事終わりやお出かけ帰りなどに、「もう一つの窓口」コンビニ交付をぜひご利用ください。

～コンビニ交付を利用してみよう！～

- ①マルチコピー機の「行政サービス」を選び、「証明書の交付」、「証明書交付サービス（コンビニ交付）」を選択する。
- ②マイナンバーカードを所定の場所にセットする。
- ③「お住いの市区町村の証明書」を選択し、4桁の暗証番号を入力する。※本人確認を行います。
- ④カードを取り外す。（置き忘れ防止のため、カードを取り外さないと次の手続きには進めまません。）
- ⑤必要な証明書を選び、交付種別や記載事項の有無を選択し、必要部数を入力する。
- ⑥内容を確認し、間違いがなければ手数料を入力する。
- ⑦証明書が印刷されますので、枚数等を確認し、取り忘れのないよう確認して取り出す。
- ⑧領収書が発行されます。（自動発行に対応していない場合もありますのでご注意ください。）

※これは1例です。店舗によっては、表示画面等が違ふ場合があります。

新型コロナウイルス感染症の 5類感染症へ移行後の健康づくり

【保健予防】

世界各国で感染拡大した「新型コロナウイルス感染症」は、感染症法上での取扱いは5類に移行しました

が国の方針により、ワクチン接種については感染拡大や重症化を防ぐため、継続して行うこととされたことから、5類感染症に移行後も引き続き感染症対策を講じながらワクチン接種を実施しました。

御宿町では、町内医療機関をはじめ、多くの医療従事者等の協力を得ながら、



▲ワクチン住民接種（保健センター）

流行する変異株の状況と接種が必要と思われる方の状況を踏まえながらワクチン接種を実施しました。

また、令和6年3月までは特例臨時接種として所定の医療機関で無料で接種できます。接種を希望される方は保健センターまでご相談ください。☎6816570

今年も季節性インフルエンザが早々に流行し始めており、新型コロナウイルスに併せて注意が必要です。引き続き、感染対策にご協力をお願いします。

各種がん検診及び保健事業については、国の指針に基づき3密を避け、会場内・検診車内の換気・消毒を行うなど常に感染予防対策を講じながら実施しました。

そのほか、子ども医療費助成事業を拡大し、医療保



▲プレママ相談、乳幼児相談（子育て支援センター）

険が適用される医療費については、高校生以下の自己負担分を無料化するなど、子育て世帯の経済的負担軽減に取り組みました。

住民の皆さんの健康づくりのため、今後も夷隅健康福祉センター（夷隅保健所）など関係機関と連携しながら、感染予防対策に努めつつ保健事業を展開し、妊娠・出産といったライフイベント等需要に合わせた情報発信に取り組んでいきます。

【医療保険】

国民健康保険・後期高齢者医療保険は、病気やけがをしたときに安心して医療にかかることができるよう、被保険者が支え合う制

度です。

国民健康保険の被保険者数は、保険制度改正や少子化、団塊世代の後期高齢者医療保険への移行などから減少しています。一方で、被保険者の高齢化や医療の高度化、生活習慣病の増加などにより被保険者一人当たりの医療費は増加傾向にあります。

今後もレセプト点検やジェネリック医薬品の利用促進を行うほか、自ら健康管理を行う「セルフメディケーション」の啓発など医療費の適正化に努めます。

また、被保険者の健康保持・増進のため、特定健康診査や特定保健指導事業を実施するとともに、短期人間ドックにかかる費用助成を行っています。

病気の早期発見、早期治療に繋がるよう、引き続き広報紙やホームページを活用し健康診査の実施について周知するとともに、AIの活用により、健診の受診歴を基に、個々に合わせた受診勧奨通知を作成するな

ど特定健康診査の受診率の向上に努めます。

政府の少子化施策のもと、被保険者に対する出産育児一時金の増額や産前産後期間における保険料減額に対応するほか、コンビニやスマホアプリを使って納付ができる環境を整えるなど、納税の利便性向上に努めます。

後期高齢者医療保険においても医療費の適正化に積極的に取り組むとともに、介護予防と連携した事業の展開など、被保険者の健康づくりを積極的に行っています。

また、後期高齢者医療保険は、原則75歳となったときに加入する制度であることから移行した被保険者の方に対し分かりやすい制度説明に努めています。保険料の徴収事務にあたっては、電話や自宅訪問など、きめ細やかに対応するとともに、便利な口座振替による納付を促進しています。



誰もが暮らしやすい町を

目指して

【福祉】

児童福祉分野では、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことにより、少しずつ従来の事業を再開しています。昨年のことも園の運動会は、感染予防対策を徹底し実施しましたが、今年は久しぶりに親子競技を復活させ、子どもたちは競技や遊戯をのびのびと披露することができ、楽しい運動会となりました。

放課後児童クラブは、近年保護者の就労等により需要が高まり、定員を上回る申込みがあったことから、定員を40名から60名に拡充しました。これまでは、寄宿児童館で実施していましたが、定員拡充に伴い実施場所を御宿小学校へ移動しました。これにより、学校から移動する必要がなくな

り、より安全に利用できるようになりました。



▲空き教室を活用した新たな放課後児童クラブ室

また、令和7年度から開始する「第3期次世代育成支援行動計画及び子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、今年度から子育

て世代に対するニーズ調査に着手しました。

障害福祉分野では、令和6年度を初年度とする「第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」の策定に向けて、障害のある方からの意見を反映させながら作業を進めています。今後、「誰もがその人らしく暮らせるやさしいまちおんじゅく」の基本理念に基づき事業の推進・充実に取り組んでいきます。

そのほか、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、給付金支給事業を実施しました。また、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対して給付金を支給する事業を実施しました。

【介護保険】

介護保険については、現行計画の「2021おんじゅくまち高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」が今年度に最終年度

となることから、令和6年度から始まる新たな計画策定に取り組んでいます。

高齢者の方々に安心して安定した介護サービスを提供できるよう、介護認定の適正化、ケアプラン、住宅改修、医療情報等の点検を行うとともに、制度の理解を深めるため介護サービスの利用状況等の通知を実施するなど適正な運営に努めています。

地域包括支援センターでは、専門職が中心となり、医療や介護、社会福祉法人、民間事業所等、多職種による関係機関との連携を強化し、総合相談支援、権利擁護や介護予防事業、ケアマネジメント事業を行っています。それぞれの専門知識を活かしながら、引き続き高齢者が抱える生活課題に対応しながら支援をしていきます。

介護予防事業では、新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、引き続き予防対策の徹底に努め、教室を実施しました。介護予防の普及啓発活動を行う介護予

防サポーターや地域団体の協力を得ながら、介護予防教室を通じて地域づくりを行っていました。

また、包括的連携協定を締結している学校法人三育学院との初めての試みとして、今年度は放課後児童クラブおんじゅくにて梅ジュースづくりを実施しました。子ども達と住民ボランティア、三育学院大学の学生等多世代交流の機会となりました。

多世代交流のしくみづくり事業においては、新町交流拠点「かぐや」や御宿台「ふれあいの家」が、地域の人々が気軽に集える場として定着してきました。



▲放課後児童クラブで梅ジュースづくり

御宿町
2023

2

千葉県誕生150周年記念 日西墨友好の絆記念事業を実施 ～三国友好の絆～

サン・フランシスコ号救助の史実は、日本・スペイン・メキシコの友好の起源であり、町では先人が築いた三国友好の絆を後世に繋げるため「日西墨友好の絆記念日」を制定しています。

今年度は、千葉県が誕生して150周年という記念の年に併せ、9月30日に日西墨友好の絆記念事業を開催しました。当日は、ご臨席いただいた方に三国友好をテーマとしたおもてなし品を提供しました。



5 各種証明書の コンビニ交付が開始

10月2日から各種証明書のコンビニ交付が始まりました。

コンビニ交付は、マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストア等のマルチコピー機からで証明書を取得できるサービスです。

取得できる証明書

- 住民票
- 印鑑登録証明書
- 全部事項証明書(戸籍謄本)及び戸籍附票

6 子ども医療費・高校生 等の医療費が完全無 料化

これまで一部助成していた子ども医療費及び高校生等の医療費について、8月1日以降の診療分から通院1回または入院1日あたりの自己負担額が一律無料になりました。

9 久保橋及び側道橋の 補修工事が完了

長寿命化計画に基づき町内の橋梁について順次補修工事を進めています。今年は久保橋及び側道橋の補修工事を行い、令和5年3月に完了しました。



10 役場案内用のAIイン フォメーションシステム を設置

DXの推進と住民サービス向上を目的に、音声で庁舎案内をするAIインフォメーションシステムを役場正面玄関のロビーに設置しました。

このシステムは、マイクに向かって用件や目的を話かけると画面に窓口への案内図が表示され、音声案内をしてくれます。

1 「ちょうどいいまち」の 実現に向けて 第5次御宿町総合計画を策定

総合計画は、御宿町の行財政運営の長期的な指針となり「まちづくりの最も基本となる計画」です。

8年後の将来像を「ひと・マチ・自然が つながり つなげる「ちょうどいいまち」御宿」と定め、これまで御宿町が育んできた地域資源を十分に活かし、住民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めていきます。

3 議会議員一般選挙 新議員10人が決定

御宿町議会議員一般選挙が9月17日に執行されました。今回の選挙から議員の定数は2減の10人となり、現職6人、元職1人、新人8人の15人が立候補。投票の結果10人が新たな町議会議員として選出されました。



7 「放課後児童クラブおん じゅく」定員を拡充! 御宿児童館から御宿小学校へ

放課後児童クラブは、利用ニーズの高まりにより定員を上回る申込みがあったことから、4月1日から定員を40名から60名に拡充しました。それに伴い、実施場所を御宿児童館から御宿小学校内に移転しました。



4 御宿小学校の 更新場所が決定

御宿小学校校舎の老朽化のため、新しい小学校の建設について検討を行っています。

御宿町教育施設検討委員会をはじめとする各会議等における検討結果やアンケート調査の結果などを総合的に勘案し、御宿小学校の更新場所は、御宿中学校敷地内に建設することを決定しました。

8 新たな特産品が完成

今年は、御宿産伊勢えびの粉末を使用した「伊勢えびラーメン」と、米作りから酒造りまで全て御宿で行われた「オール御宿産の日本酒」が誕生しました。

また、昨年に関わった町内牧場の有機牛乳を使ったソフトクリームは、夏向けにさっぱりしたものが発売されるなど、新たなバージョンも生まれています。



資料編

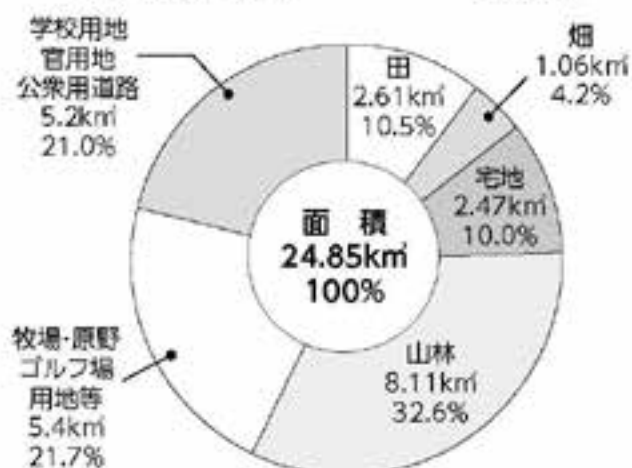
- 沿革…明治22年町村制の施行により郡属の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、須賀村ができた。その後、大正3年郡制と改称。昭和30年旧村合併で布地村の上布地地区・高谷地区・七本地区と須賀村岩和田地区を合併して、現在の須賀町となった。
- 位置…須賀町は千葉県東部、房総半島中央部東部に位置し、首都東京まで北西方向へ75km、東経分140度21分10秒、北緯35度11分20秒の地点にある。



自然

●面積 (概要調査)

(R5.1.1)



●年別気温・降雨量 (勝浦気象観測所)

年 (1月から12月)	年平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	降雨量(mm)
平成29年	16.1	34.2	-1.9	1,911.5
平成30年	16.9	32.7	-2.5	2,006.5
令和1年	16.7	32.0	0.4	2,395.5
令和2年	16.7	33.6	-0.8	2,002.0
令和3年	16.9	31.6	-1.7	2,647.0
令和4年	16.3	32.1	-2.1	1,936.0

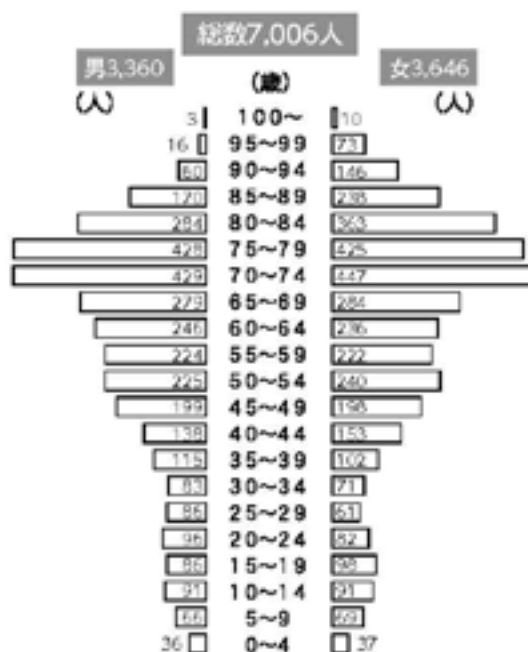


● 行政区別世帯数と人口 (住民基本台帳) (R5.11.30)

行政区分	世帯数	人 口 (人)		
		男	女	計
須 賀	409	344	341	685
浜	327	289	301	590
高 山 田	94	100	103	203
久 保	480	456	531	987
新 町	543	494	516	1,010
六 軒 町	218	189	220	409
岩 和 田	341	340	398	738
実 谷・七 本	148	149	163	312
上 布 施	241	248	239	487
御 宿 台	881	751	834	1,585
合 計	3,682	3,360	3,646	7,006

● 5 歳階級別人口 (住民基本台帳)

(R5.11.30)



● 人口の推移 (国勢調査) (各年10月1日現在)

年 次	世帯数	人 口 (人)			1世帯 平均人口	人口密度 人/km ²
		計	男	女		
S 50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311
27	3,054	7,315	3,439	3,876	2.4	294
R 2	3,092	6,874	3,260	3,614	2.2	277

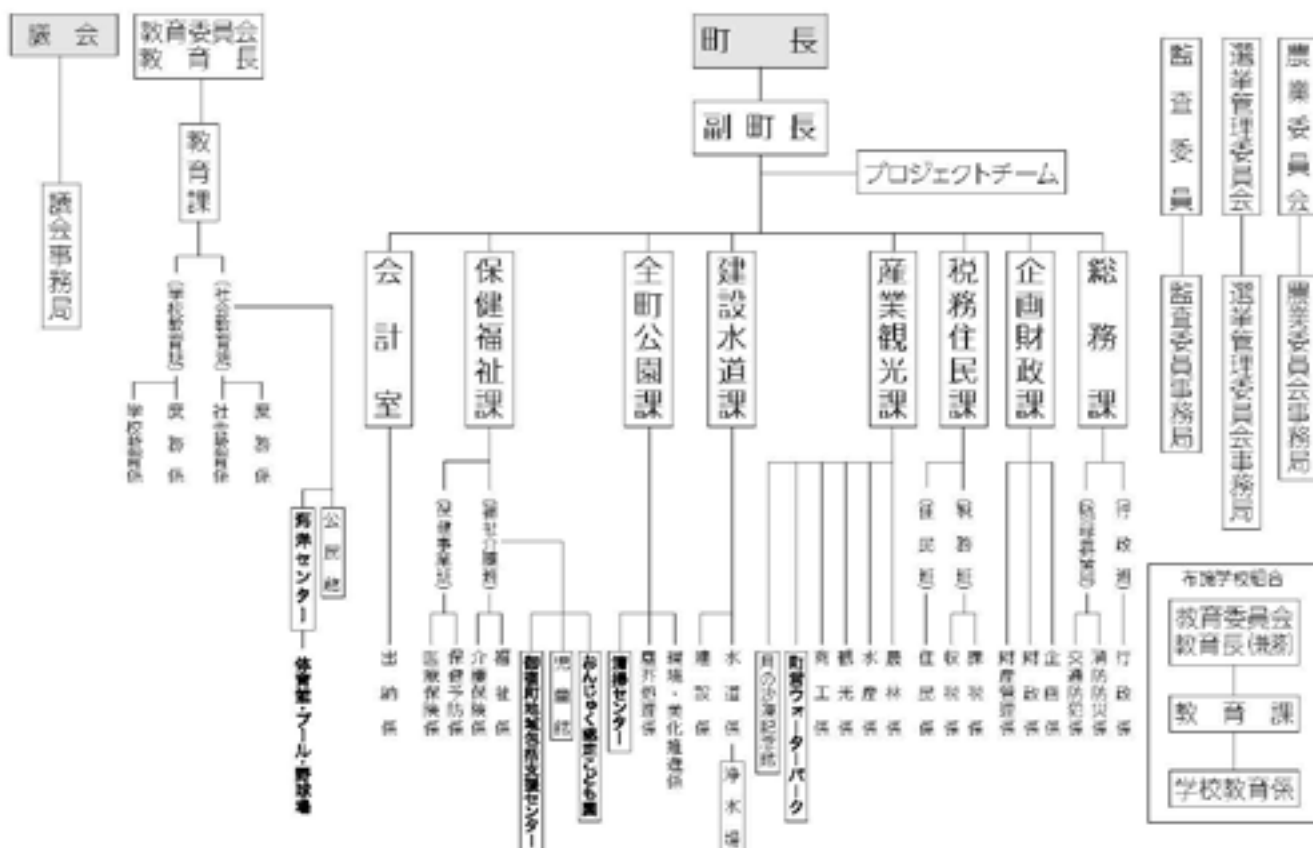
● 人口動態の推移

年 度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H22	31	130	25	14	329	256
23	27	149	16	12	346	261
24	28	148	32	5	292	268
25	35	129	24	12	331	260
26	22	157	18	6	276	254
27	30	147	16	5	307	241
28	24	143	10	10	295	293
29	22	141	16	6	277	243
30	18	152	14	5	283	215
R 1	24	150	18	8	239	259
2	16	151	15	5	298	273
3	15	171	10	1	256	173
4	17	160	10	5	279	204

※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚は、御宿町役所窓口に出された数値を使用しています。

行政・議会

● 機構・組織 (行政・議会・教育委員会等) 図



● 議会 (R5.12.1)

- 議員 10人 (定数10人)
- 常任委員会 総務教育民生委員会 5人 (定数5人)
- 産業建設委員会 5人 (定数5人)

● 議会の開催状況 (R5.12)

区分 年次	定例会				臨時会				納 陳 情 件 数
	回数	会期	町長提出議案	議員提出議案	回数	会期	町長提出議案	議員提出議案	
H26	4	26	56	8	1	1	7	0	6
27	4	25	66	6	2	2	2	9	4
28	4	42	76	7	4	4	13	0	2
29	4	37	52	9	1	1	9	0	7
30	4	30	58	10	2	2	7	0	5
R 1	4	19	81	8	5	5	10	12	2
2	4	14	69	5	3	3	10	0	2
3	4	14	65	7	1	1	3	0	2
4	4	14	59	5	2	2	11	0	3
5	4	11	56	6	2	2	8	10	2

(1月～12月)

● 課別職員数 (R5.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	10	8	2
企画財政課	9	5	4
税務住民課	11	7	4
産業観光課	9	8	1
建設水道課	8	8	0
全町公園課	5	4	1
保健福祉課	17	7	10
会計室	3	1	2
議会事務局	2	1	1
教育課	4	3	1
公民館・海洋センター	3	3	0
おんじく認定こども園	12	1	11
児童館	1	0	1
合計	94	56	38

● 歴代議長 (町村合併後) (R5.12.1)

氏 名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30. 3. 31	昭和32. 9. 30
浅野 航海	昭和32.10. 1	昭和34. 9. 30
新井 清治	昭和34.10. 1	昭和40. 9. 30
関 龍雄	昭和40.10. 1	昭和44. 9. 30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢富士松	昭和48.12. 4	昭和50. 9. 30
岩崎栄一郎	昭和50.10. 1	昭和54. 9. 30
石田 行雄	昭和54.10. 1	昭和56. 9. 30
井上 泰爾	昭和56.10. 1	昭和58. 9. 30
井上 浩一	昭和58.10. 1	昭和60. 3. 12
白鳥 時雄	昭和60. 4. 16	昭和62. 9. 30
関野 正治	昭和62.10. 1	平成元年 9. 21
佐藤 高二	平成元年 9. 21	平成 3. 9. 30
君塚 秀雄	平成 3.10. 8	平成 5. 9. 21
岡村 甲純	平成 5. 9. 21	平成 7. 9. 30
鶴岡 清二	平成 7.10. 9	平成 9. 9. 18
貝塚 貞利	平成 9. 9. 18	平成10. 9. 17
君塚 亮一	平成10. 9. 17	平成11. 9. 30
貝塚 嘉秋	平成11.10. 7	平成13. 9. 14
伊藤 博明	平成13. 9. 14	平成15. 9. 30
伊藤 博明	平成15.10. 2	平成19. 9. 30
新井 明	平成19.10. 5	平成23. 9. 30
中村俊六郎	平成23.10. 5	平成27. 9. 30
大地 運夫	平成27.10. 2	令和元年 9. 30
土井 茂夫	令和元年10. 1	令和 5. 9. 30
瀧口 一浩	令和 5.10. 3	在 任 中

● 投票区別有権者数 (R5.12.1)

区 分	地 区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,211	1,044	1,167
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,391	686	705
第3投票区	岩和田	690	321	369
第4投票区	上布施	441	222	219
第5投票区	実谷・七本	277	130	147
第6投票区	御宿台	1,442	684	758
総 数		6,452	3,087	3,365

● 最近の選挙における投票状況

(R5.12.1)

選 挙 名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総数	男	女
町議会議員選挙	R5. 9.17	6,414	3,064	3,350	3,875	1,845	2,030	60.41	60.22	60.60
県議会議員選挙	R5. 4. 9	勝浦市・いすみ市・夷隅郡選挙区無投票								
参議院議員選挙 (県選出)	R4. 7.10	6,525	3,104	3,421	3,445	1,697	1,748	52.80	54.67	51.10
衆議院議員選挙 (小選挙区)	R3.10.31	6,590	3,149	3,441	3,613	1,775	1,838	54.83	56.37	53.41
県知事選挙	R3. 3.21	6,573	3,143	3,430	3,036	1,449	1,587	46.19	46.10	46.27
町長選挙	R2.12.13	無投票								

● 歴代町長 (R5.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務 (執行者)	大地重直	昭和30. 3. 31	昭和30. 5. 15
1	井上文吉	昭和30. 5. 16	昭和42. 5. 14
2	岩井敏夫	昭和42. 5. 15	昭和54. 5. 14
3	高梨秀治	昭和54. 5. 15	昭和62. 5. 14
4	滝口栄蔵	昭和62. 5. 15	平成 6. 1. 25
5	伊藤治昌	平成 6. 3. 13	平成10. 3. 12
6	加藤 長	平成10. 3. 13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田義賢	平成20.12.24	令和元年 6. 15
		令和元年 7. 7	在 任 中

● 歴代助役・副町長 (R5.12.1)

歴代助役	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39. 1. 10	昭和42. 4. 17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47. 4. 1	昭和54. 5. 14
5	池田覚道	昭和55. 3. 1	昭和62. 5. 14
6	大谷良司	昭和62. 6. 15	平成 7. 6. 14
7	加藤 長	平成 7. 6. 15	平成 9.11.15
8	関 邦昭	平成10. 7. 1	平成12. 3. 15
9	吉野和美	平成13. 7. 1	平成19. 3. 31
副町長	氏名	就任年月日	退任年月日
1	横山尚典	平成29. 4. 1	平成31. 3. 31

※H19.4.1 地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。

財政

令和4年度一般会計歳入決算

歳入

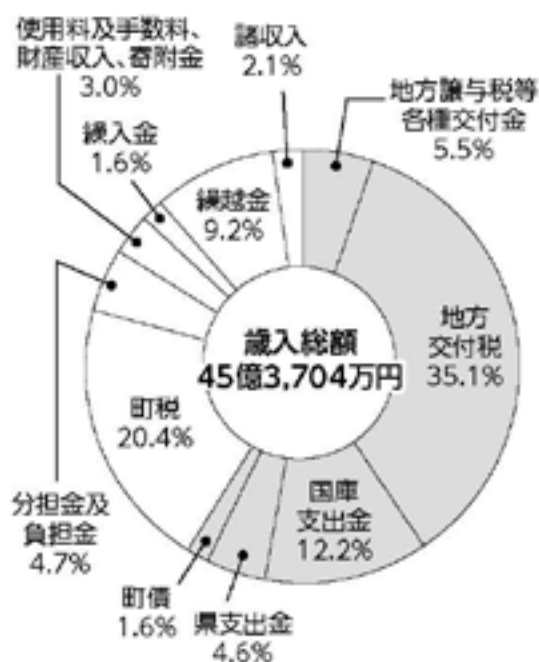
(単位:千円 %)

科目	令和4年度		令和3年度	増減	
	決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1 町 税	926,870	20.4	865,621	61,249	7.1
2 地方譲与税	41,883	0.9	41,313	570	1.4
3 利子割金	451	0.0	493	△ 42	△ 8.5
4 配当割金	4,518	0.1	5,089	△ 571	△ 11.2
5 株式等譲渡所得割交付金	3,556	0.1	6,408	△ 2,852	△ 44.5
6 法人事業税交付金	8,776	0.2	4,943	3,833	77.5
7 地方消費税交付金	161,192	3.6	160,211	981	0.6
8 ゴルフ場利用税交付金	17,972	0.4	17,694	278	1.6
9 自動車取得税交付金	138	0.0	0	138	-
10 地方特例交付金	2,964	0.1	28,316	△ 25,352	△ 89.5
11 地方交付税	1,591,239	35.1	1,570,111	21,128	1.3
内訳					
普通交付税	1,472,713	32.5	1,470,044	2,669	0.2
特別交付税	118,452	2.6	100,016	18,436	18.4
震災復興特別交付税	74	0.0	51	23	45.1
12 交通安全対策特別交付金	893	0.0	968	△ 75	△ 7.7
13 分担金及負担金	215,377	4.8	217,365	△ 1,988	△ 0.9
14 使用料及手数料	68,520	1.5	56,454	12,066	21.4
15 国庫支出金	552,153	12.2	691,303	△ 139,150	△ 20.1
16 県支出金	208,051	4.6	241,368	△ 33,317	△ 13.8
17 財産収入	21,184	0.5	23,595	△ 2,411	△ 10.2
18 寄附金	47,474	1.0	49,803	△ 2,329	△ 4.7
19 繰入金	71,057	1.6	155,422	△ 84,365	△ 54.3
20 繰越金	418,046	9.2	283,300	134,746	47.6
21 諸収入	97,444	2.1	86,186	11,258	13.1
22 町 債	71,038	1.6	174,083	△ 103,045	△ 59.2
23 環境性能割交付金	6,244	0.1	5,199	1,045	20.1
合 計	4,537,040	100	4,685,245	△ 148,205	△ 3.2

令和4年度一般会計歳入財源別構成比

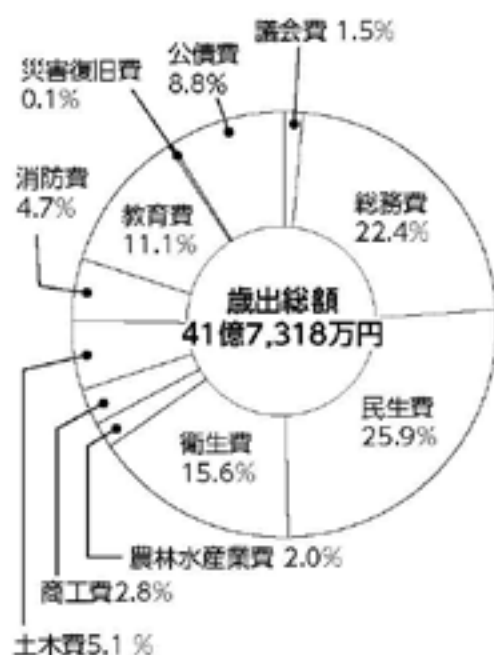
自主財源
41%

依存財源
59%



※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積上げ合計が一致しない場合があります。

● 令和4年度一般会計
目的別歳出構成比



● 令和4年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位:千円 %)

科目	令和4年度		令和3年度	増 減	
	決算額①	構成比	決算額②	①-② ③	③/②× 100
1.議 会 費	63,678	1.5	65,466	△ 1,788	△ 2.7
2.総 務 費	934,956	22.4	908,192	26,764	2.9
3.民 生 費	1,079,281	25.9	1,201,087	△ 121,806	△ 10.1
4.衛 生 費	650,071	15.6	631,652	18,419	2.9
5.農林水産業費	81,444	2.0	70,354	11,090	15.8
6.商 工 費	116,114	2.8	152,897	△ 36,783	△ 24.1
7.土 木 費	214,178	5.1	199,161	15,017	7.5
8.消 防 費	197,363	4.7	259,098	△ 61,735	△ 23.8
9.教 育 費	464,439	11.1	422,601	41,838	9.9
10.災害復旧費	5,808	0.1	6,518	△ 710	△ 10.9
11.公 債 費	365,847	8.8	350,173	15,674	4.5
合 計	4,173,179	100.0	4,267,199	△ 94,020	△ 2.2

※決算額及び構成比は、表示単位未満を四捨五入したものです。そのため、積上げ合計が一致しない場合があります。

● 財政の変遷

(単位:千円)

年度	当初予算額	決算額		地 方 交付税額	地方債 現在高
		歳入	歳出		
H24	3,490,000	3,896,852	3,692,887	1,075,519	3,373,815
25	3,000,000	3,509,305	3,271,677	1,137,030	3,322,485
26	3,135,000	3,412,294	3,230,920	1,093,245	3,203,694
27	3,202,000	3,688,753	3,434,507	1,267,235	3,059,389
28	3,927,000	4,350,582	4,196,593	1,247,545	3,313,688
29	3,523,000	3,914,292	3,759,129	1,213,555	3,188,663
30	3,737,682	4,031,773	3,842,658	1,212,792	3,311,241
R 1	3,668,800	3,905,449	3,725,558	1,240,473	3,418,068
2	3,781,000	4,956,006	4,672,706	1,313,404	3,512,205
3	3,653,000	4,685,245	4,267,199	1,570,111	3,354,041
4	3,638,000	4,537,040	4,173,179	1,591,239	3,074,029

● 性質別歳出

(単位:千円 %)

科目	令和4年度		令和3年度	増 減	
	決算額①	決算額②	決算額②	①-② ③	③/②× 100
人 件 費	856,082	881,789	881,789	△ 25,707	△ 2.9
物 件 費	896,329	829,068	829,068	67,261	8.1
扶 助 費	415,347	332,458	332,458	82,889	24.9
維持補修費	28,303	31,193	31,193	△ 2,890	△ 9.3
補助費等	644,687	752,782	752,782	△ 108,095	△ 14.4
普通建設 事業費	286,673	356,787	356,787	△ 70,114	△ 19.7
災害復旧 事業費	5,808	6,518	6,518	△ 710	△ 10.9
公 債 費	365,847	350,173	350,173	15,674	4.5
繰 出 金	394,449	399,681	399,681	△ 5,232	△ 1.3
そ の 他 (積立金等)	279,654	326,750	326,750	△ 47,096	△ 14.4
合 計	4,173,179	4,267,199	4,267,199	△ 94,020	△ 2.2

●令和4年度 特別会計決算(単位:千円)

会 計		予算額	決算額
国民健康保険 特別会計	歳入	1,129,191	1,137,791
	歳出		1,056,757
介護保険 特別会計	歳入	1,111,307	1,184,522
	歳出		1,009,951
後期高齢者 医療特別会計	歳入	183,204	182,763
	歳出		182,051

●令和4年度 企業会計決算(単位:千円)

区 分	予算額	決算額
水道事業収益	295,709	295,596
営業収益	238,248	236,507
営業外収益	57,461	59,089
区 分	予算額	決算額
水道事業費用	349,871	340,620
営業費用	346,396	338,451
営業外費用	3,170	2,168
特別損失	105	0
予備費	200	0

●町有財産の状況

(R4決算)

土地	1,437,370㎡	財政調整基金	481,164千円	コミュニティ活動拠点 整備資金貸付基金	10,000千円
建物	43,252㎡	減債基金	11,087千円	教育施設建設基金	357,661千円
出資による権利	1,201,521千円	地域福祉基金	10,848千円	活力あるふるさと づくり基金	90,251千円
土地開発基金 預金	25,000千円	開発基金	1,725千円	教育振興基金	2,809千円
防災行政無線施設整備基金	0千円	中山間ふるさと 保全対策基金	3,275千円	公共施設維持管理基金	157,426千円
森林環境増進税基金	6,872千円	新型コロナウイルス感染症対策 利子補給基金	433千円	消防防災施設整備基金	15,023千円
庁舎施設維持管理基金	50,001千円				

農 業

◎昭和50年度～平成7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成11年度、16年度、21年度、26年度、令和元年度は農林業センサス

(各年2月1日現在)

●農家数の動き

(戸)

年度	総数	専業	第1種兼業	第2種兼業
S50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98
21	125	21	15	89
26	96	21	13	62
年度	総数	主業	準主業	副業的
R 1	62	9	9	44

●経営規模別農家数の動き

(戸)

年度	総数	30未満 (a)	30~50 (a)	50~100 (a)	100~150 (a)	150以上 (a)	例外規定
S50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	2	28	58	15	22	0
26	96	5	17	41	14	19	0
R 1	62	1	12	25	10	14	0

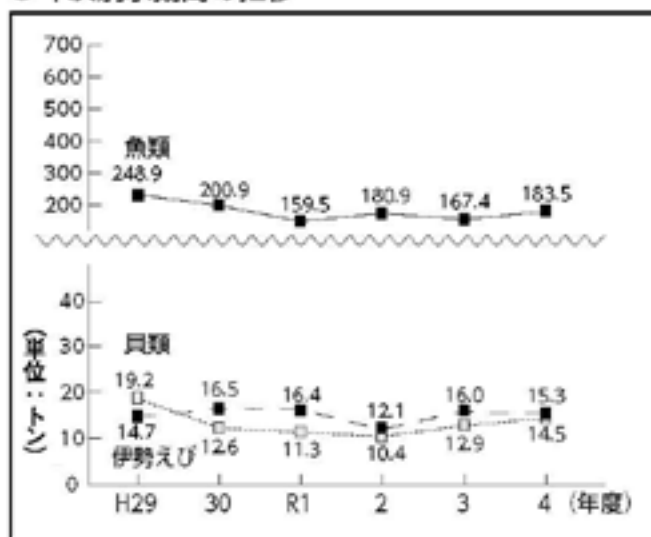
●農家の推移

年 度	総農家 世帯員数	経営耕地面積 (ha)			水稲 (a)
		田	畑	その他	
S50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	30	2	11,969
21	469	95	17	1	10,193
26	460	114	20	1	10,315
R1	459	103	12	0	10,692

※総農家世帯員数及び水稲面積は御宿町の統計

水産業

●年次別水揚高の推移



●登録漁船隻数

(各年12月31日現在)

年	R1	R2	R3	R4
御 宿	20	21	21	20
岩 和 田	55	52	46	39

●漁業組合の状況

(R5.3.31)

組合名	御宿岩和田漁業 協 同 組 合	御宿岩和田漁業 協同組合御宿支所
正 組 合 員	42	13
准 組 合 員	231	34
合 計	273	47

●主な魚種別水揚高 (港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位:トン)

年	R1	R2	R3	R4
ま ぐ ろ	3.9	9.2	6.4	4.3
か つ お	19.3	8.6	20.0	1.0
ぶ り	0	0	0	0.2
ひ ら め	0.7	0.3	0.3	0.4
た い	1.2	0.7	0.5	0.6
す ず き	0.3	0.3	0.1	0.1
さ ん め	122.2	154.3	132.2	167.5
え び	16.4	12.1	16.0	15.3
あ わ び	2.6	2.7	3.5	2.5
さ ざ え	8.7	7.7	9.4	12.0
い か	0	0	0	0
その他の魚類	11.9	7.5	7.9	9.4
合 計	187.2	203.4	196.3	213.3

観光業

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

区分	年度	R1	R2	R3	R4
	観光客数(人)	夏季	45,190	0	14,475
	年間	244,742	120,382	153,919	119,619
ホテル・旅館(軒)		37	34	33	33
ペンション 民宿・保養所(軒)		40	38	34	40
海の家(軒)		9	0	1	6
駐車場数(台)		10,531	5,920	7,323	12,518
町の観光投入額(千円)		123,505	136,270	152,897	116,113

※宿泊施設については、東陽健康福祉センター事業年報

※町の観光投入額は観光費を含む商工費の総額です。

※観光客数については、平成29年度に集計方法の見直しを行いました。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により海水浴場を開設していません。

●令和4年度各種イベント入込状況

行事	入込数(人)
おんじゅくまちかど つるし舞めぐり (2月～3月)	15,800
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	1,000
おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月)	2,000

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年度	入場者数(人)	入館収入(千円)	売店収入等(千円)
H22	12,179	3,733	1,740
23	9,726	2,936	1,317
24	16,367	2,494	1,296
25	13,952	2,550	1,306
26	15,897	2,766	1,209
27	17,117	2,376	1,434
28	24,960	2,138	1,333
29	22,563	2,147	1,313
30	22,635	2,138	1,155
R 1	13,104	1,656	901
2	6,110	1,723	465
3	7,170	2,106	453
4	19,231	1,770	1,105

●御宿町営ウォーターパーク入場等の状況

年度	入場者数(人)	入場収入(千円)	売店収入等(千円)
H22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980
24	14,456	8,796	2,016
25	16,079	9,546	2,153
26	17,411	10,455	2,343
27	19,951	12,367	2,770
28	20,024	12,351	2,898
29	17,412	10,225	2,410
30	21,876	13,408	2,744
R 1	22,569	14,535	3,231
2	0	0	0
3	10,974	6,856	1,287
4	16,483	11,033	1,373
5	22,644	14,512	1,652

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により開園していません。

●令和4年度月の沙漠記念館企画展

内容	展示期間	入館者数(人)
つるし舞祭り展	令和4年 2月11日～令和4年 4月18日	2,359人
房総の仲間たち展	令和4年 4月21日～令和4年 6月28日	1,227人
御宿のいまむかし展	令和4年 6月30日～令和4年 9月19日	1,472人
17人の手から展	令和4年 9月22日～令和4年 11月23日	1,431人
谷内六郎回顧展	令和4年 11月25日～令和5年 2月5日	1,169人
おんじゅくつるし舞めぐり展	令和5年 2月11日～令和5年 3月3日	12,763人
つるし舞祭り展	令和5年 3月4日～令和5年 4月17日	1,004人

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

年度	事業所(戸)	従業者数(人)	年間製造品出荷額等(百万円)
H23	11	132	1,125
24	9	132	1,427
25	8	126	1,228
26	8	127	1,235
27	11	119	1,059
28	7	111	1,068
29	6	112	1,181
30	6	97	1,217
R 1	6	95	1,051
2	6	89	555
3	9	117	1,504

※各年度12月31日現在

※ H23は経済センサス-活動調査より(基準日2月1日)

※ H27は経済センサス-基礎調査より(基準日7月1日)

※ R2は経済センサス-活動調査より(基準日6月1日)

※ R3は経済構造実態調査より(基準日6月1日)

●商業の状況(商業統計調査)

中分類	項目	商店数(店)	従業者数(人)	年間商品販売額(百万円)	売場面積(m ²)
卸売業計		10	38	1,044	-
小売業計		47	216	1,972	2,299
	書籍、衣服、身の回り品小売業	2	3	-	-
	飲食料品小売業	15	102	981	549
	機械器具小売業	7	19	131	148
	その他の小売業	22	90	x	1,602
	無店舗小売業	1	2	x	-
合計		57	254	3,017	2,299

※令和3年経済センサス-活動調査より

※xの数値は、事業所数が少ないため秘匿されています。

※商業統計調査は経済構造実態調査に包摂されました。

建設

●道路の内訳

(道路台帳 R5.4.1)

			単位	町道	
路	線	数	本	1,448	
実	延	長	m	255,671	
内訳	改良済	延長	m	83,178	
	未改良	延長	m	172,493	
標準別内訳	改良済	13m以上	m	38	
		5.5m以上	m	24,447	
		5.5m未満	m	58,693	
	未改良	5.5m以上	m	-	
		3.5m以上	m	7	
		3.5m未満	m	172,486	
	うち自動車交通不能	m	121,963		
路面別内訳	未舗装道		m	151,029	
	舗装道	セメント系	m	4,419	
		アスファルト系	高級	m	-
			簡易	m	100,223
	計		m	104,642	
橋	梁	延長	m	562	
	道	延長	m	413	

●建築届出件数の推移

年	区分	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	計
H28		2	0	0	0	0	1	3
29		4	0	0	0	0	1	5
30		4	0	0	0	0	2	6
R1		2	0	0	0	0	2	4
2		1	0	0	0	0	0	1
3		2	0	0	0	0	3	5
4		1	0	0	0	0	2	3

●町道の状況

(道路台帳 R5.4.1)

実延長 255,671m	
舗装済延長 104,642m	未舗装 151,029m

●林道の状況

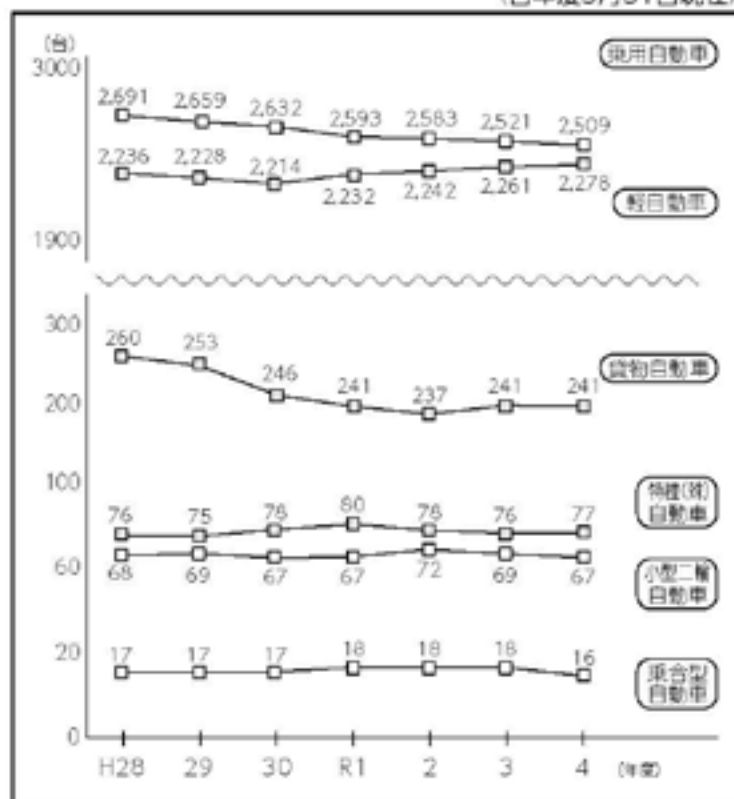
(林道台帳 R5.4.1)

延長 11,142m

交通・防災

●自動車保有台数の推移

(各年度3月31日現在)



(国土交通省関東運輸局調べ他)

●消防の施設状況

(R5.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	82か所
軽小型ポンプ積載車	2台	消火栓	179台
指揮広報車	1台	小型ポンプ	5台
防災広報車	1台	小型ポンプ積載照明車	1台

●消防団

(R5.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	11	5	9	29	87	145

●火災発生件数

(R4.12.31)

年次	火災件数				火災面積 (㎡)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H29	5	3	1	1	18	1,000
30	5	4	0	1	115	0
R1	5	3	0	2	237	295
2	4	2	0	2	144	130
3	5	4	0	1	449	9
4	2	2	0	1	272	9

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (各年12月31日現在)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H28		20	1	21
29		25	0	26
30		14	0	15
R1		12	1	16
2		15	0	21
3		10	0	12
4		7	0	8

●災害時の避難場所

	名称	所在地
1	御宿中学校	新町68-2
2	旧岩和田小学校	岩和田1084
3	布蕉小学校	上布蕉909
4	旧御宿高校	久保1528-1
5	御宿町宮野球場	久保1135-1
6	御宿児童館	新町419-6
7	夷谷区民館	夷谷579-1
一時避難場所		
8	サンドスキー場	岩和田1354
9	浅間山	新町56
10	御宿台多目的広場	御宿台29-1
11	ビューパレー御宿	須賀488-1
12	ビクトリマンション	久保1878
13	シーサイドパレス御宿	新町816-23
14	ローレルプラザ御宿第1	浜467-3
15	センチュリー御宿シーサイド2号館	浜208-2
16	シーサイドサーフ御宿	新町854
17	エスカール御宿	須賀496-1
18	クアライフ御宿 (8:00~17:00)	浜2143-2
福祉避難所		
19	御宿町地域福祉センター	久保1135-1

● 消火栓の設置個数

(R5.4.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	15	六軒町	8
浜	10	岩和田	16
高山田	6	実谷・七本	12
久保	15	上布施	22
新町	13	御宿台	61
合計			178

● 自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成9年8月1日	岩和田
平成10年8月1日	新町
平成11年8月1日	浜
平成12年8月1日	須賀
平成13年8月1日	六軒町
平成14年8月1日	久保
平成15年8月1日	上布施
平成16年8月1日	実谷
平成17年8月1日	高山田
平成18年8月1日	御宿台

保 健

(保健福祉課調べ R5.11) (単位：人%)

● 胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H29	4,387	985	22.5
30	4,452	1,007	22.6
R1	4,454	1,006	22.6
2	4,459	945	21.2
3	4,509	911	20.2
4	4,406	895	20.3
5	4,423	876	19.8

● 胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H29	4,398	452	10.3
30	4,463	456	10.2
R1	4,449	493	11.1
2	-	-	-
3	4,490	428	9.5
4	4,468	413	9.2
5	4,547	385	8.5

※R2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により実施していません。

● 子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H29	2,930	342	11.7
30	2,956	349	11.8
R1	2,914	346	11.9
2	2,891	313	10.8
3	2,859	331	11.6
4	2,859	388	13.6
5	2,850	387	13.6

● 乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H29	2,819	681	24.2
30	2,840	686	24.2
R1	2,787	663	23.8
2	2,767	556	20.1
3	2,718	590	21.7
4	2,712	613	22.6
5	2,754	579	21.0

● 大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H29	4,783	1,033	21.6
30	4,848	1,059	21.8
R1	4,810	1,038	21.6
2	4,799	992	20.7
3	4,816	976	20.3
4	4,698	947	20.2
5	4,707	962	20.4

● 前立腺がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H29	2,109	385	18.3
30	2,161	383	17.7
R1	2,092	433	20.7
2	2,129	365	17.1
3	2,094	381	18.2
4	2,051	399	19.5
5	2,049	410	20.0

年金・医療・保健

●国民年金受給者の状況

(各年度決算)

年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	3,507	2,358,039	3,499	2,356,405	3,638	2,463,107
障害基礎年金	117	99,530	121	102,581	125	105,539
遺族基礎年金	15	12,464	13	10,943	15	10,971
寡婦年金	3	1,391	3	1,389	2	848
老齢年金	52	25,176	45	21,313	37	17,508
通算老齢年金	29	7,744	19	4,757	14	3,757
旧国民年金障害保険	3	2,540	3	2,537	3	2,528
合計	3,726	2,506,884	3,703	2,499,925	3,834	2,604,258

●介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年度	申請総数	認定総数	介護サービス利用者		
			居宅サービス	施設サービス	給付費(千円)
H28	631	615	406	123	928,641
29	637	611	370	136	947,716
30	488	474	348	126	923,305
R 1	500	471	345	126	953,598
2	456	454	327	127	939,682
3	507	455	324	131	921,590
4	425	423	287	136	917,273

●特定健康診査受診状況

(御宿町国民健康保険)

年度	対象者数	受診者数	受診率
H30	2,210	733	33.2%
R 1	2,161	738	34.2%
2	2,113	740	35.0%
3	2,079	728	35.3%
4	1,984	718	36.2%
5	1,837	708	38.9%

●後期高齢者医療保険加入者及び町負担金

(各年度決算)

年度	加入者数	広域連合負担金(千円)
H30	1,931	107,873
R 1	1,944	117,707
2	1,955	101,292
3	1,994	126,012
4	2,098	124,683

●国保健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年度	世帯数	加入者数(人)			医療費(町支弁額)(千円)		
		一般	退職	合計	一般	退職	合計
H26	1,829	2,987	141	3,128	786,053	20,158	806,211
27	1,822	2,918	121	3,039	799,593	23,713	823,306
28	1,770	2,814	83	2,897	816,289	18,333	834,622
29	1,686	2,676	43	2,719	794,996	8,526	803,522
30	1,616	2,532	5	2,537	803,301	3,543	806,844
R1	1,569	2,452	0	2,452	763,155	787	763,942
2	1,549	2,373	0	2,373	749,300	0	749,300
3	1,514	2,276	0	2,276	795,391	0	795,391
4	1,426	2,079	0	2,079	760,399	0	760,399

環 境

●ごみ収集の状況 (廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064
23	3,218	637	3,855
24	2,963	632	3,595
25	2,602	623	3,225
26	2,554	667	3,221
27	2,491	594	3,085
28	2,562	611	3,173
29	2,465	555	3,020
30	2,469	591	3,060
R 1	2,480	582	3,062
2	2,506	579	3,085
3	2,540	554	3,094
4	2,498	551	3,049

●し尿処理の状況 (廃棄物実態調査)

(各年9月30日現在)

年 度		H28	29	30	R1	2	3	4	
処理計画人口	(人)	7,723	7,631	7,542	7,464	7,319	7,236	7,120	
非水洗化人口	(人)	982	929	843	805	776	732	692	
	計画収集人口	(人)	969	917	832	795	767	723	684
	自家処理人口	(人)	13	12	11	10	9	9	8
水洗化人口 (浄化槽)	(人)	6,741	6,702	6,699	6,659	6,543	6,504	6,428	
し尿収集の状況	(kℓ)	3,102	3,242	2,940	3,386	2,927	2,963	2,877	
し尿	(kℓ)	960	941	847	846	756	747	747	
浄化槽汚泥	(kℓ)	2,142	2,301	2,093	2,540	2,171	2,216	2,130	
収集職員数	(人)	2	2	2	3	3	3	3	
パキューム車	(台)	1	1	1	1	1	1	1	

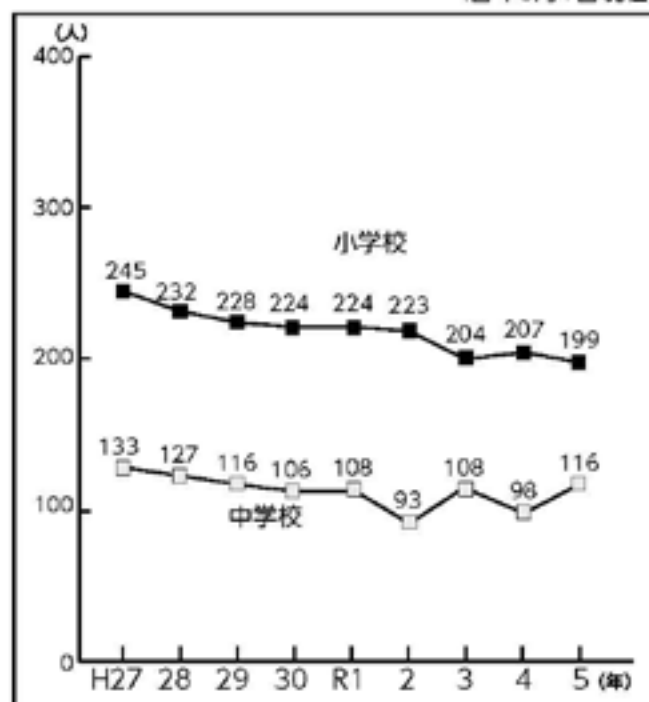
水 道

●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年 取 水 量 (m ³)	年 受 水 量 (m ³)	年 給 水 量 (m ³)	年 有 収 水 量 (m ³)	1 ヶ 月 平 均 給 水 量 (m ³)	1 ヶ 月 平 均 有 収 水 量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資 本 費 (円・銭)	施 利 用 率 (%)
H24	7,757	3,727	778,067	340,519	915,578	891,752	76,298	74,313	297.73	156.86	33.04
25	7,736	3,760	841,933	351,325	986,670	933,590	82,223	77,799	279.46	149.36	35.61
26	7,628	3,787	762,691	347,315	922,794	868,329	76,900	72,361	350.32	226.33	33.31
27	7,580	3,792	743,148	347,353	915,820	871,777	76,318	72,648	335.58	194.86	32.96
28	7,463	3,815	757,377	346,177	914,254	876,185	76,188	73,015	339.61	187.56	33.00
29	7,376	3,833	765,349	346,577	908,990	876,602	75,749	73,050	356.08	188.53	32.81
30	7,317	3,844	779,211	346,566	929,922	867,364	77,494	72,280	367.14	200.85	33.57
R 1	7,179	3,845	751,649	347,235	919,022	847,277	76,585	70,606	388.79	204.29	33.08
2	7,061	3,851	676,836	395,433	906,705	717,021	75,559	59,752	450.64	248.64	32.73
3	6,989	3,872	662,188	357,311	900,959	823,765	75,080	68,647	373.74	191.22	32.52
4	6,897	3,892	701,233	348,024	935,963	833,131	77,997	69,428	398.58	183.12	33.78

教育

●児童・生徒数の推移 学校基本調査 (各年5月1日現在)



●御宿町教育委員会 歴代教育長 (R5.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28. 4. 1	昭和 43. 9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10. 1	昭和 47. 4.30
3	統合教育委員会	昭和 47. 5. 1	平成 3. 3.31
4	大鐘 孝	平成 3. 4. 1	平成 8. 3.31
5	遠山農夫雄	平成 8. 4. 1	平成11. 3.31
6	米本 弘夫	平成11. 4. 1	平成15. 3.31
7	岩村 實	平成15. 4. 1	平成19. 3.31
8	佐藤 和己	平成19. 4. 1	平成23. 3.31
9	浅野 祥雄	平成23. 4. 1	平成30. 3.31
10	齊藤弥四郎	平成30. 4. 1	令和 3. 3.31
11	前森 勤	令和 3. 4. 1	在任中

●社会教育施設利用状況 (年間利用者数) (教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H26	25,261	7,518	15,248	2,204	7,160
27	25,115	8,107	16,151	2,528	6,647
28	23,061	8,222	15,824	1,937	5,027
29	26,585	8,966	14,408	-	5,178
30	23,217	8,330	17,107	-	5,658
R1	24,971	8,089	15,108	1,956	6,111
2	8,207	4,153	7,974	-	6,423
3	14,914	2,917	7,556	1,705	10,859
4	19,346	1,754	9,551	1,674	9,878

※平成29年度・平成30年度は、施設修繕のため海洋センターのプールを開設していません。
 ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、海洋センターのプールを開設していません。

●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書5,796冊)
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 野外ステージ

●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営運動場	野球場、弓道場
海洋センター	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	砂入り人工芝テニスコート6面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	◇	S41.12.2
◇	紙本着色大田喜藩陣列之図	久保	◇	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号機	久保	個人	S49.3.27
◇	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	◇
◇	亀甲地双鶴鏡	◇	◇	◇
◇	白銅鏡	◇	◇	◇
◇	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	◇
◇	木造如意輪観音坐像	◇	◇	◇
◇	十王堂縁起	六軒町	十王堂	◇
◇	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
◇	旧役場大蔵鉄	◇	御宿町	◇
◇	双盤	◇	最明寺	S54.6.27
◇	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
◇	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
◇	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
◇	観魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	◇
◇	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	◇
◇	真常寺石塔	◇	真常寺	◇
◇	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
◇	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	◇
◇	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	◇
◇	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
◇	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	◇
◇	孝女竹永志保の碑	◇	上布施区新宿	S62.10.27
◇	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
◇	貝海女具一式	◇	御宿町	H5.2.25
◇	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	◇
◇	実谷区八坂神社旧神輿の廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
◇	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	◇
◇	薬師堂の磨崖佛	岩和田	法蔵寺	H8.2.26
◇	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
◇	堂坂薬師の手洗い鉢	◇	◇	◇
◇	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	◇	◇
◇	御宿の海女の群像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市(メキシコ)
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村(長野県)
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

テカマチャルコ市(メキシコ)
平成25年10月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ぼうぼうあたま博物館
(ドイツ・フランクフルト市)
平成3年11月姉妹館提携締結

粗大ごみの戸別収集を実施します

実施予定日	1月25日(木)	2月22日(木)	3月28日(木)
申込締切	1月15日(月)	2月15日(木)	3月15日(金)

【申込方法】

用紙に粗大ごみ収集希望と記載し、住所、氏名、電話番号、品目を明記のうえ、FAX・持参・郵送(ハガキ可)いずれかの方法にて、清掃センター(持参する場合は役場金町公園3階⑨窓口でも可)まで提出してください。
※書式は問いません。
※収集するものは1回の申込みで5点までです。

【実施の連絡】申込締切後に収集時間を調整し、申込者に電話で連絡します。

【処理料金(手数料)】
1kg当たり90円。積み込みの際に計量を行い、その場で料金を徴収します。また、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、洗濯機、衣類乾燥機)は、郵便局でリサイクル料金を支払い、リサイクル券を用意したもののみ収集が可能です。別途、指定引取場所までの運搬料(1kg当たり3円)を徴収します。

【申込・問合せ】御宿町清掃センター
〒299-5102 御宿町久保1041 ☎FAX 68-4613

入札結果の公表

- ◆件名 0108号線及び0110号線舗装改良工事
- ◆場所 須賀地先
- ◆契約期間 令和5年11月11日～令和6年1月31日
- ◆落札業者 樹神定建設
- ◆契約金額(税抜) 6,885,000円
- ◆件名 1093号線舗装改良工事
- ◆場所 岩和田地先
- ◆契約期間 令和5年11月11日～令和6年1月31日
- ◆落札業者 樹神定建設
- ◆契約金額(税抜) 2,265,000円
- ◆件名 4033号線埋設管布設替え工事
- ◆場所 上布施地先
- ◆契約期間 令和5年11月11日～令和6年1月31日
- ◆落札業者 樹神木工業
- ◆契約金額(税抜) 1,300,000円

- ◆件名 0105号線草刈業務委託
- ◆場所 須賀、高山田、久保、上布施地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹高倉建材土木
- ◆契約金額(税抜) 640,000円
- ◆件名 0106号線草刈業務委託
- ◆場所 実谷、七本地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹神木工業
- ◆契約金額(税抜) 560,000円
- ◆件名 0107号線草刈業務委託
- ◆場所 高山田地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹神定建設
- ◆契約金額(税抜) 611,000円
- ◆件名 0109号線草刈業務委託
- ◆場所 岩和田地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹西川土建
- ◆契約金額(税抜) 530,000円
- ◆件名 0201号線草刈業務委託
- ◆場所 岩和田地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹高倉建材土木
- ◆契約金額(税抜) 655,000円
- ◆件名 4705号線路面清掃及び草刈業務委託
- ◆場所 実谷、上布施地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹神木工業
- ◆契約金額(税抜) 660,000円
- ◆件名 湯用河川裾無川河床草刈業務委託
- ◆場所 新田地先
- ◆契約期間 令和5年11月10日～令和5年12月28日
- ◆落札業者 樹西川土建
- ◆契約金額(税抜) 670,000円
- ◆件名 令和5年度ため池ハザードマップ作成業務委託
- ◆場所 高山田地先
- ◆契約期間 令和5年11月7日～令和6年3月29日
- ◆落札業者 京葉測量(株)
- ◆契約金額(税抜) 4,940,000円
- 【問合せ】企画財政課 ☎68-2512

山林から庭木まで、樹木の伐採のことならお任せください!!

- 庭木枝落とし
- 山林開拓
- 裏山の整備
- 危険木処理
- 予防伐採
- 別荘・空家管理
- 伐木の処分



～見積無料～

まずはお電話ください!

木こり屋 銀次

住所：大多喜町紙数1500
☎090-7028-3150(担当：斎藤)

一信頼と巧みな技術をもってお応えします

藤美建装

一般住宅塗装 / リフォーム工事

お客様のご希望に添えるように細かく丁寧な仕事を心がけています

TEL 0470-87-9939 FAX 0470-87-9959

千葉県いすみ市神町桑田1508-2

いすみ市 藤美建装 〆検索



空家 空地
買取ります

遠方でも、小さくても すべて無料でご相談できます
古くても大丈夫です

アパート・マンション・店舗なども
荷物や不用品など
そのままOKです!



周知に知られずに売却したい。 | 固定資産税や維持管理が大変。 | 相続したけど使わない。
などのご相談を多くいただいております。

一級建築士 全国空き家相続士協会正会員 (公)日本不動産協会会員 (公)不動産保証協会会員

アチーブホーム(株) ☎0120-240-230

ミザワホーム提携店 千葉県中央区中央3-14-4 千葉セントラルビル3階 9:00~18:00(水曜定休)



新型コロナウイルス感染防止対策
全社員マスク着用・うがい・手洗い・検体の検行、
パーテーション設置、お客様にはマスクの着用と
アルコール消毒のご協力をお願いしております。

おんじゅく お知らせ版

発行日 令和5年12月25日 No.879

巡回型元気いきいき教室を実施します (須賀・久保・上布施地区)

町では、要介護状態にならないために、介護予防サポーターによる体操や脳トレーニング等を行う「巡回型元気いきいき教室」を実施します。ご近所の方をお誘い合わせのうえ、皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時・場所】

日時	場所
1月16日(水)	須賀区民館
1月18日(金)	久保区民館
1月22日(月)	上布施コミュニティ消防センター

※お住まいの地区以外の会場での参加も可能です。
※申込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

※他の地区につきましては、実施日が近くになりましたらお知らせします。

【対象】町内在住の方

【持ち物】タオル・飲料水(水分補給)

【内容】体操・口腔トレーニング・脳トレーニング等

○動きやすい服装でお越しください。

○事前にご自宅で体温・血圧測定(ご自宅に血圧計がある方)のご協力をお願いします。

○複数の方が参加されますので、マスクの着用のご協力をお願いします。

○風邪症状等、体調不良の方は参加をお控えください。

【問合せ】保健福祉課 福祉介護班 ☎68-6716

福祉タクシーの指定業者を追加しました

重度心身障害者を対象に交付している福祉タクシー利用券の使えるタクシー会社が1社追加され、合計26社となりました。

【追加したタクシーの業者名及び連絡先】

介護タクシー梅田屋

☎090-3224-6130

指定タクシー業者一覧は町ホームページ

をご覧ください。

【問合せ】保健福祉課 福祉介護班 ☎68-6716



▲町HP

「心配ごと相談所」を開設しています

開催日	場所	相談内容
1月4日(木)	地域福祉センター	一般相談・行政相談 障害者相談
1月22日(月)		一般相談・人権相談

○相談時間は9:00から12:00までです。(受付は11:30まで)

○来所前には検温し、発熱等体調不良の場合は来所をご遠慮ください。

○相談時間中は電話での相談も受け付けています。

【問合せ】御宿町社会福祉協議会 ☎68-6725

第2回「御宿地域色ワークショップ」の 参加者を募集します

御宿町の「色」を創りませんか。

町の景観や歴史をもとに御宿町にある「色」を発掘し、御宿町の地域色パレットを作成します。

第2回のワークショップでは、第1回ワークショップで作成した地域色パレットの色彩に御宿町の地域資源に紐づく色名をつけていきます。前回参加されなかった方の参加も歓迎です。皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時】2月17日(土) 14:00~16:00

【場所】御宿町公民館 視聴覚室

【参加費】無料

【参加方法】Webフォームに必要な事項を入力し、送信してください。(定員があるため、応募多数の場合は先着順の受付となります。)

【企画・運営】地域色研究会・地域おこし協力隊

【後援】御宿町

【問合せ】東京都立大学 都市環境学部観光科学科

特任准教授 平田徳恵

Eメール n-hirata@tmu.ac.jp



Webフォーム▶

水廻り・電気トラブル・家電の使い方等
お困り事なら

PANA CLAIR パナソニック
御宿町新町312
TEL 68-2157

買ったあともおまかせください！
「即日訪問」で安心サポート

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶

社会で生き抜く力を身につける

学校法人 中央国際学園

中央国際高等学校

御宿町久保1528 0120-89-0044

タウンカレンダー 1月

1	月
2	火
3	水
4	木
5	金
6	土 ●二十歳忌明け会 10:30~11:30 公民館
7	日 ●神保町消防団出初式 10:00~ 公民館
8	月
9	火 ●プレミアム乳幼児体験 13:30~15:00 こども園
10	水
11	木
12	金 ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G ●菜園体験講座 9:00~11:00 13:00~15:00 公民館
13	土
14	日
15	月
16	火 ●巡回型光熱いせいの授業 13:30~15:00 湧賀区民館
17	水
18	木 ●巡回型光熱いせいの授業 13:30~15:00 久遠区民館 ●菜園体験講座 15:00~17:00 公民館
19	金 ●介護予防サロナー-豊成集居 13:30~15:00 保健 ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G
20	土
21	日 ●町民まつり
22	月 ●巡回型光熱いせいの授業 13:30~15:00 上もたコミュニティ活動センター
23	火 ●介護予防サロナー-豊成集居 13:30~15:00 保健
24	水
25	木 ●水戸川川祭り ●つくしくらぶ 13:30~15:30 こども園
26	金 ●巡回型光熱いせいの授業 13:30~15:00 湧賀中校 ●健康運動教室 14:00~15:00 B&G
27	土
28	日 ●神保町民まつり ●菜園体験講座 13:00~16:00 公民館
29	月 ●巡回型光熱いせいの授業 13:30~15:00 湧賀区民館
30	火 ●介護予防サロナー-豊成集居 13:30~16:00 保健 ●町民まつり第4期開催 ●消防訓練中継等、越中実況中継等中継メド ●国産紙製洋裁機第7期開催 ●赤羽地区中継区別洋裁機第7期開催 ●六ヶ所洋裁機第7期開催
31	水

保健：保健センター 公民：公民館 B&G：B&G海洋センター

まちのうごき

- 人口 7,006 (-16)
男 3,360 女 3,646
世帯数 3,682 (令和5年11月30日現在)
- 慶弔 出生 3 死亡 19
(令和5年11月届出)
- 交通事故発生状況
発生件数 7 死者数 1
負傷者数 7 (令和5年1月1日~11月30日)
- 消防分署の出動状況
火災発生件数 0
救急件数 41 (令和5年11月中)
- ダムの貯水状況
貯水量 464,000㎥
貯水率 80.1% (令和5年12月4日現在)
- 田舎浄水場の水質検査
令和5年11月20日
採水の検査結果 放射性セシウム「不検出」
- エピアミー号利用状況
乗車人数 481人 (令和5年11月中)
- ふるさと納税寄附受付
寄附件数 466件
寄附総額 22,708,950円
(令和5年11月末日現在)



男女共同参画地域推進員を募集します

男女共同参画の推進には行政だけでなく、住民、事業者、関係団体等の主体的な取組と、一人ひとりの意識改革が必要です。

男女共同参画社会づくりを効果的に推進するため、住民と行政とのパイプ役となり、地域に根ざした活動を行う「男女共同参画地域推進員」を募集します。

活動任期 委嘱日から令和8年3月31日まで(県知事から委嘱されます)

活動内容 推進員会議への出席(月1回程度)、研修会・事業報告会への参加等

その他 ○交通費については、千葉県が支給します。

○全国社会福祉協議会によるボランティア保険に加入します。

【申込・問合せ】企画財政課 ☎68-2512